

2012 年「葉酸」意識調査・分析報告書 ～女性意識の変遷と市場データからの考察～

2012年9月28日実施

一般社団法人 葉酸と母子の健康を考える会

調査概要について(1)

ライフスタイルの変化に伴い、晩婚化や少子化など、現代社会における女性の結婚・出産事情も大きな様変わりを見せている。

こうした女性を取り巻く環境の変化や、葉酸に対する認知の現状を把握し葉酸が現代女性の健康に果たす役割について、積極的に情報を発信することをめざし、インターネットによるアンケート調査を株式会社インテージに依頼し実施した。

2009年に実施したインターネット調査を参考にしつつ、今回はさらにサンプルを増やして詳細なデータを補足し、15～19歳のサンプルも加えて、ライフステージで出産を意識する女性の標本を構築し、そのスケール(市場規模)を測った。

さらに、同時期に実施された健康食品企画調査のデータ等を活用して、葉酸を他の栄養素との関連のなかでも捉え、より広がりのある分析を行った

その結果、66.7%の女性に認知されており、特に妊娠している女性の認知度は93.4%と高かった。しかし、出産を経験している女性を含めて、60%以上が必要摂取量を摂れていないと感じていた。

また、できれば食事から葉酸摂取を行いたいと考えているが、やり方がわからないなどの理由で実施できない現状が認められ、妊娠後の啓発により葉酸の必要性を知っている女性は増えては来ているが、妊娠前の女性への情報提供の必要性があることがわかった。



調査概要について(2)

A. 10代～40代女性へのインターネット調査

* ライフステージに妊娠・出産を意識する15歳～49歳女性を対象として、出産と食事・栄養についての意識を調査

対象者条件	15歳～49歳女性
調査エリア	全国
調査期間	2012年9月25日～9月28日
調査ボリューム	29問
回収サンプル数	1327s (年代×子の有無・未既婚で割付け)

今回の調査は、厚生労働省の出生率10代(15～19歳)までを対象に含めた。各セルは出産経験や未既婚に偏りがないように配慮しつつ、ただし10代の既婚者・子供ありのサンプルの確保が困難であるため、20～24歳の既婚子なし・子供ありのセルを厚めに確保している。

本調査のサンプル

		未婚 子供なし	既婚 子供なし	子供あり
計	1327	449	407	471
15～19歳	63	63	0	0
20～24歳	300	68	100	132
25～29歳	189	65	63	61
30～34歳	200	67	63	70
35～39歳	195	66	62	67
40～44歳	190	62	65	63
45～49歳	190	58	54	78

* 主な聴取項目

- ・未既婚
- ・子の有無
- ・出産に関する意識
- ・出産時期について
- ・食事について
- ・身近な食品
- ・体に関して気にかけているテーマ
- ・葉酸および葉酸の特徴の認知
- ・葉酸摂取について
- ・葉酸強化食品・加工食品について
- ・「たまご」「葉酸たまご」について
- ・葉酸を含む健康食品・サプリメントについて



2. 調査概要について(2)

B. 健康食品企画調査

* 全国4029人(女性2432人)を対象に健康食品の購入・使用実態・意識を調査したレポートから、関連データを利用

	全国2万人調査(SCR調査)	健食現使用4千人調査																																																																
目的	✓ 生活者自身の利用目的による健康食品の分類(カテゴリ)の把握 ✓ カテゴリ毎の、顕在・潜在需要規模の把握 ✓ カテゴリ毎の、ユーザ層の把握 ✓ カテゴリ毎の、バイニングファクター(購入および使用の実態や意識)の把握 ✓ カテゴリ毎の、代替関係(OTC利用、食品利用)の把握 ✓ 成分や素材の浸透状況や効能理解の把握																																																																	
概要	生活者に対する、健康や美容に関する意識・実態調査	健康食品現使用者に対する、健康食品の購入および使用の実態・意識に関する調査																																																																
調査対象	15～79歳の男女個人																																																																	
対象者条件	日本全国の生活者	健康食品の現使用者																																																																
調査方法	WEBリサーチ																																																																	
調査実施時期	2012/08/09～2012/08/13	2012/08/28～2012/08/31																																																																
調査項目概要	● 健康や美容で気にしていること、関心事 ● 健康食品での対処や対処意向の有無 ● OTCや食品での対処の有無 ● 成分や素材に対する認知～使用意向 ● 成分や素材に対する効能理解	● 健康食品全体の併用数や購入金額 ● 健康食品の利用目的 ● 利用目的(カテゴリ)毎の使用・許容金額 ● 使用銘柄、利用目的(3品→主使用品) ● 主使用品の購入実態・意識(購入金額、購入きっかけ、銘柄選択理由、情報収集先、購入チャネル等) ● 主使用品の利用実態・意識(利用頻度、満足度、満足点・不満点、継続意向と理由、銘柄スイッチの有無等)																																																																
回収サンプル数	20,276s	4,029s																																																																
	<table><tr><td>男性計</td><td>10,176</td><td>女性計</td><td>10,100</td></tr><tr><td>10代</td><td>580</td><td>10代</td><td>600</td></tr><tr><td>20代</td><td>1,287</td><td>20代</td><td>1,358</td></tr><tr><td>30代</td><td>1,772</td><td>30代</td><td>1,786</td></tr><tr><td>40代</td><td>1,818</td><td>40代</td><td>1,844</td></tr><tr><td>50代</td><td>1,629</td><td>50代</td><td>1,643</td></tr><tr><td>60代</td><td>1,864</td><td>60代</td><td>1,968</td></tr><tr><td>70代</td><td>1,226</td><td>70代</td><td>901</td></tr></table>	男性計	10,176	女性計	10,100	10代	580	10代	600	20代	1,287	20代	1,358	30代	1,772	30代	1,786	40代	1,818	40代	1,844	50代	1,629	50代	1,643	60代	1,864	60代	1,968	70代	1,226	70代	901	<table><tr><td>男性計</td><td>1,597</td><td>女性計</td><td>2,432</td></tr><tr><td>10代</td><td>29</td><td>10代</td><td>33</td></tr><tr><td>20代</td><td>128</td><td>20代</td><td>199</td></tr><tr><td>30代</td><td>254</td><td>30代</td><td>388</td></tr><tr><td>40代</td><td>282</td><td>40代</td><td>478</td></tr><tr><td>50代</td><td>297</td><td>50代</td><td>493</td></tr><tr><td>60代</td><td>333</td><td>60代</td><td>571</td></tr><tr><td>70代</td><td>274</td><td>70代</td><td>270</td></tr></table>	男性計	1,597	女性計	2,432	10代	29	10代	33	20代	128	20代	199	30代	254	30代	388	40代	282	40代	478	50代	297	50代	493	60代	333	60代	571	70代	274	70代	270
	男性計	10,176	女性計	10,100																																																														
10代	580	10代	600																																																															
20代	1,287	20代	1,358																																																															
30代	1,772	30代	1,786																																																															
40代	1,818	40代	1,844																																																															
50代	1,629	50代	1,643																																																															
60代	1,864	60代	1,968																																																															
70代	1,226	70代	901																																																															
男性計	1,597	女性計	2,432																																																															
10代	29	10代	33																																																															
20代	128	20代	199																																																															
30代	254	30代	388																																																															
40代	282	40代	478																																																															
50代	297	50代	493																																																															
60代	333	60代	571																																																															
70代	274	70代	270																																																															



■ 調査集計表

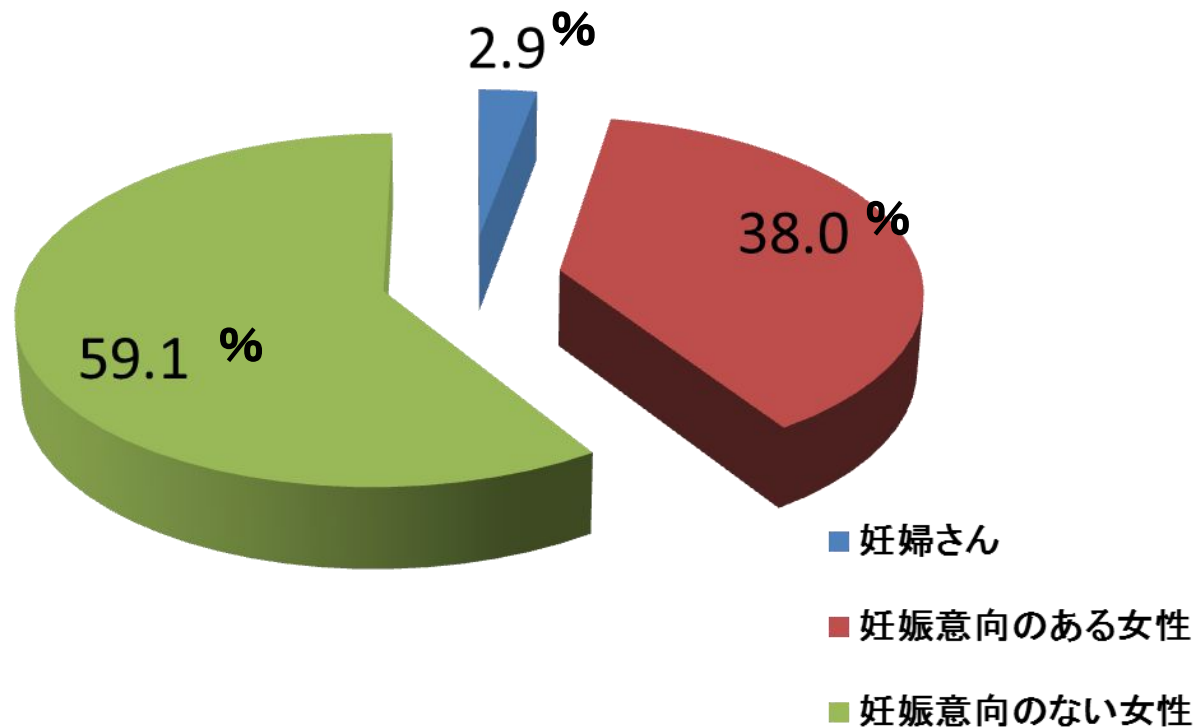


調査集計表におけるセグメント定義



「葉酸」のベネフィット(効果)を享受すべき最重要ターゲットは“妊婦さん”であり、続いて“妊婦さんになり得る女性”と言える。
しかしながら、“妊娠意向のない女性”にあるビジネスチャンスも同時に見ていく必要がある。

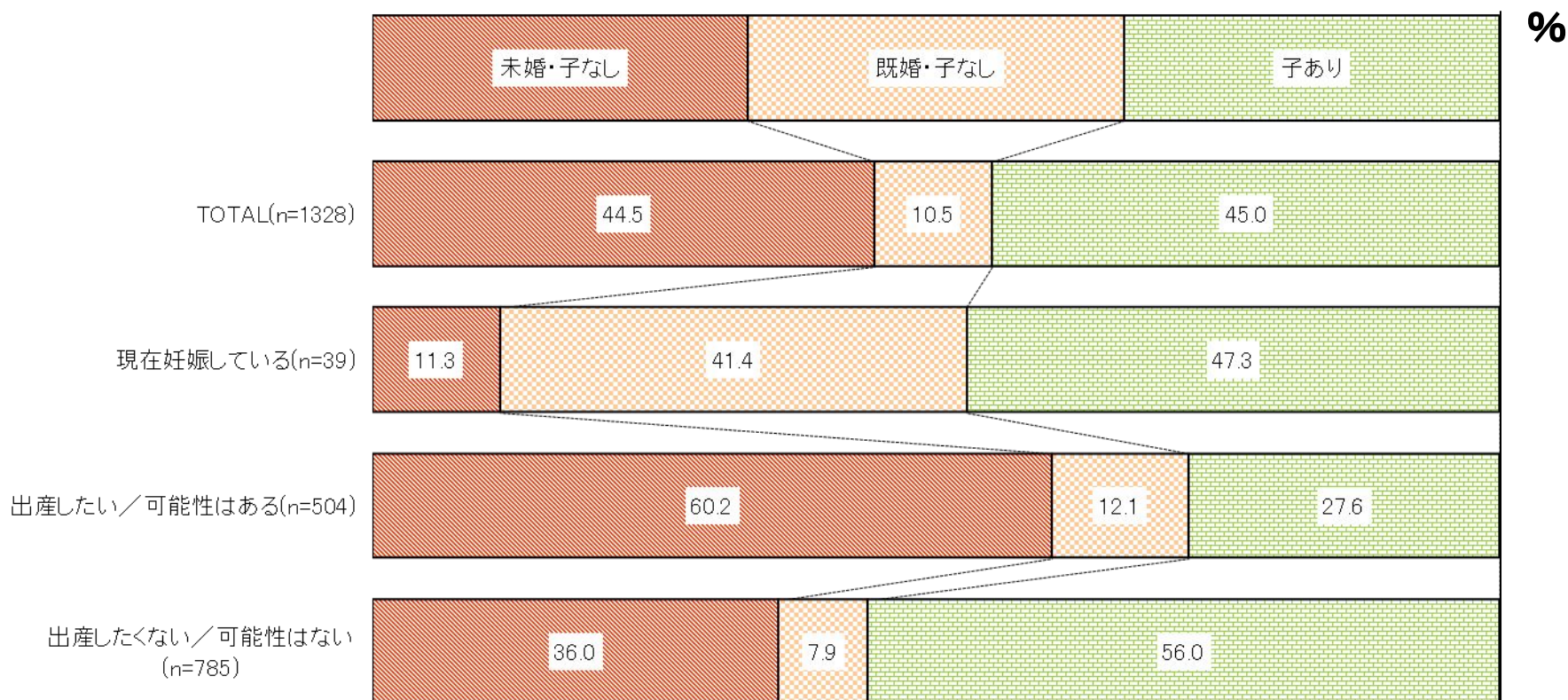
日本の女性(15-49歳)人口におけるセグメントの構成比率



各セグメントの結婚、有子状況



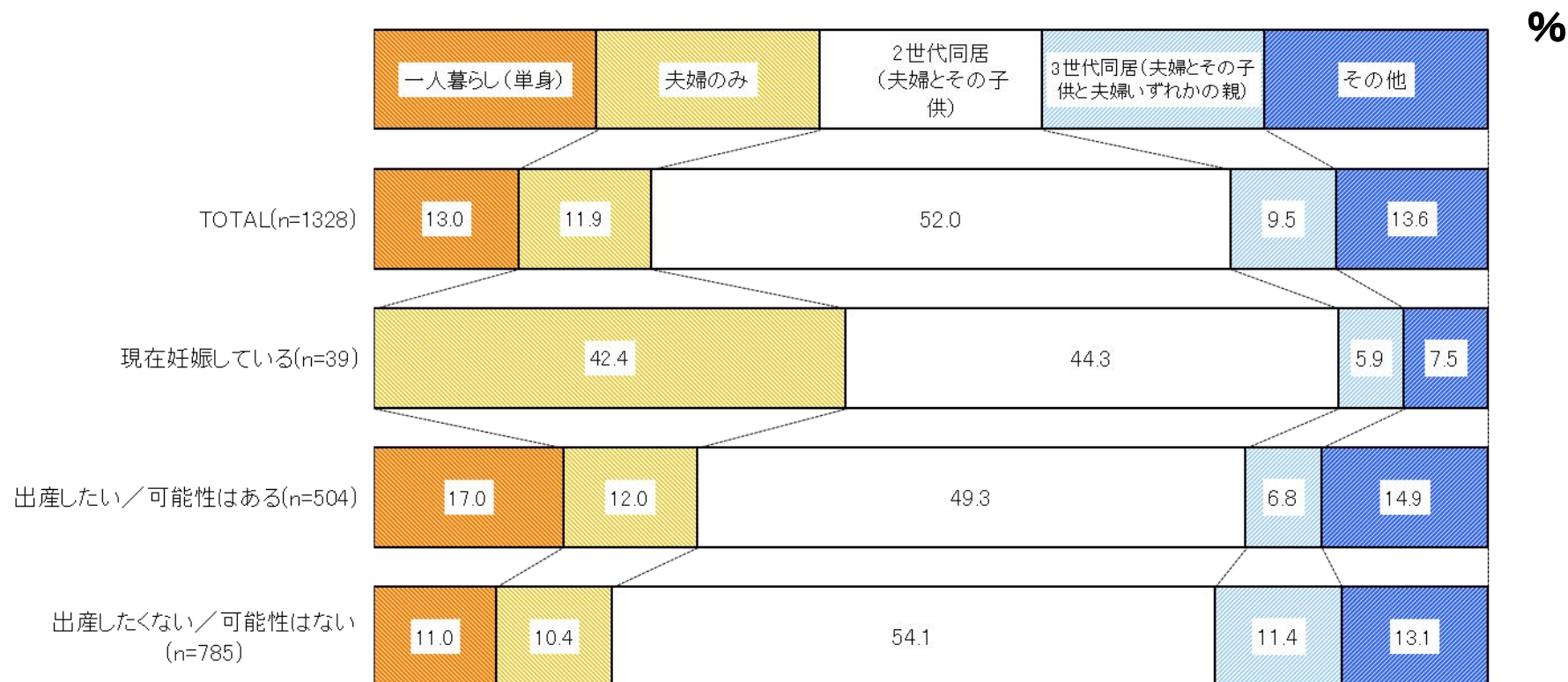
未婚女性における出産意向は、現状の配偶者の有無だけでは判断できない。
 しかしながら、出産意向の無い女性は、配偶者無、子ありといった現状により発生
 しているようである。



各セグメントの生活状況



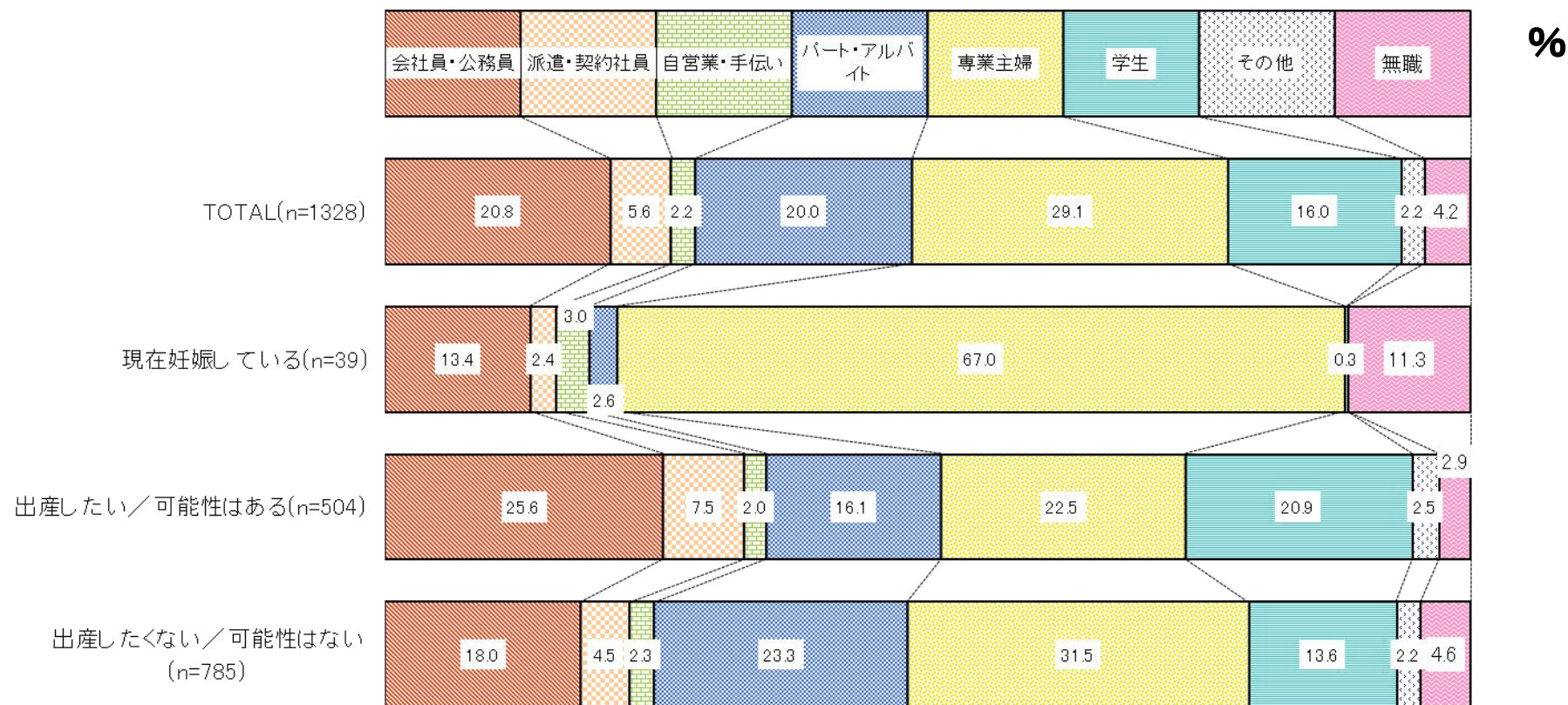
妊娠している女性は、世帯の単位に左右されていないが、2世代、3世代同居は、出産意向の妨げになっている場合があるようである。



各セグメントの就労状況



出産意向は、正社員、公務員といった、安定した基盤によって左右される。
妊娠後、離職する昔ながらのシナリオは健在と言える。



各セグメントの食生活(意識と現実)



妊婦さんの食の意識は他のセグメントより、高めに出る。
 美食傾向は、妊婦さん以外のセグメントで高くなっている。
 外食割合はどのセグメントにおいてもそれほど高くない。
 パン食文化はどのセグメントでも半数を占める。

%

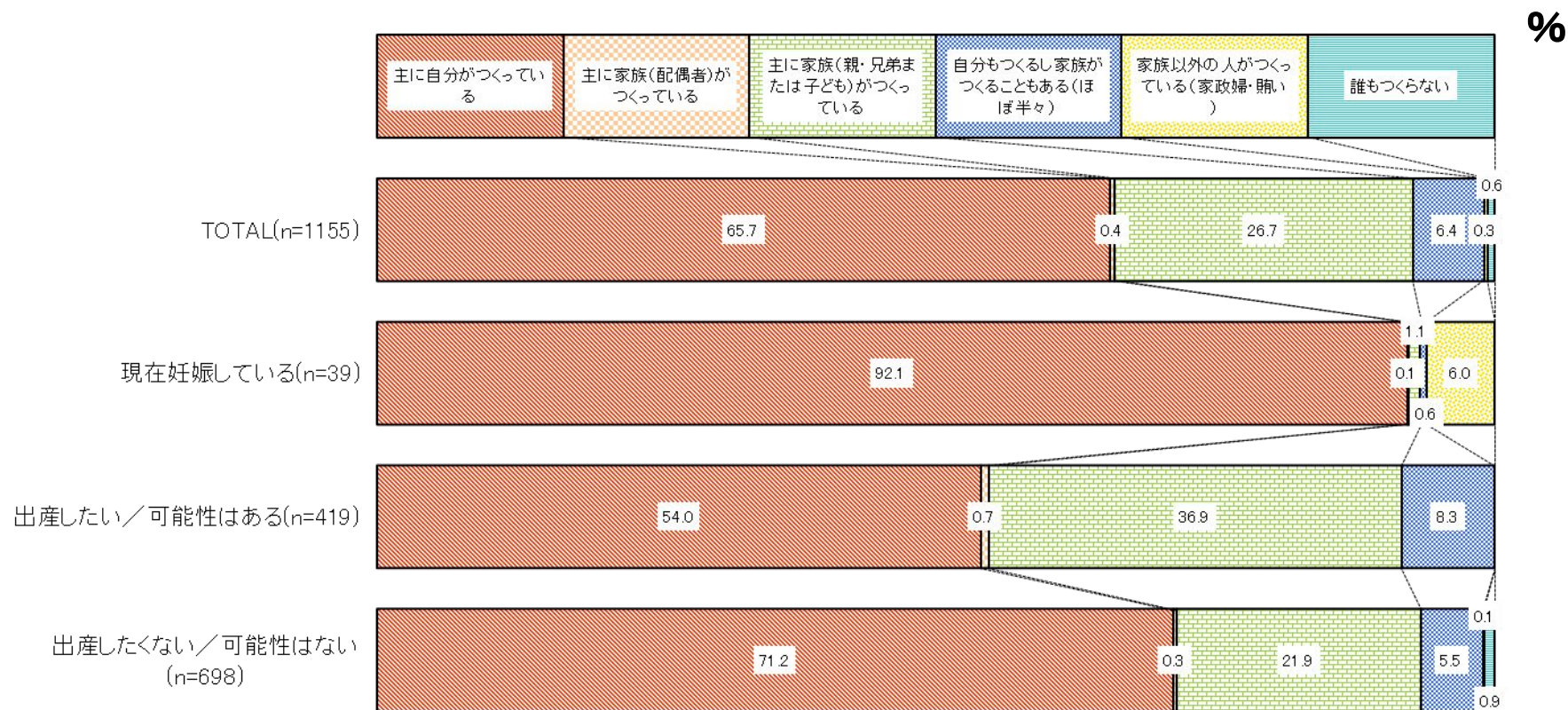
	Total	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない
1 健康のために栄養のバランスを考えて食事している	61.9	75.2	61.2	61.7
2 美容によいことを重視して栄養のバランスを考えて食事している	36.2	44.5	38.2	34.6
3 妊娠したときのために栄養のバランスを考えて食事している	13.9	68	18.4	8.3
4 健康食品・サプリメントより普段の食事で栄養を摂りたいと思う	60.1	70.2	56.7	61.7
5 不足している栄養素があれば、健康食品・サプリメントで補いたい	43.7	52.1	45.6	42
6 食事は栄養を気にせずおいしいものを食べたい	44	30.7	44.4	44.4
7 家族・友人と栄養や食事について話をすることが多い	39.3	43	39.6	38.8
8 インターネットで健康や栄養に関する情報を見ることが多い	36.2	47.7	37.9	34.5
9 人がどんな健康食品・サプリメントを使っているか知りたい	22	18.9	25.7	19.7
10 朝食は食べないことが多い	20.7	14.1	23.2	19.5
11 アルコールを多く摂取しがちである	15.8	10.4	14.2	17.1
12 朝食は外食することが多い	2.8	7.8	2.3	2.8
13 昼食は外食することが多い	16.7	21.8	20.3	14.1
14 夕食は外食することが多い	8.3	13.3	10.3	6.7
15 コンビニエンスストアやファーストフードで済ませることが多い	14.3	13.9	17	12.6
16 朝食は御飯よりもパンのほうが多い	48.8	55.7	49	48.3



各セグメントの調理事情



各セグメントとも、自分で料理を作る割合が高いが、妊婦さんでは90%を超える。



各セグメントの体の悩み



各セグメントで、肌、ダイエット、肩こり腰痛といった、女性の代表的な悩みが上位にきている。

肌のケア
 ダイエット
 むくみ
 0脚
 歯、骨の健康
 胃、腸の健康
 肩こり、頭痛
 貧血、冷え
 婦人科系の不調、病気
 妊娠、出産
 その他 具体的に:
 特にない

TOTAL	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない
52.7	43.6	61.6	47.3
49.2	32.8	54	46.9
22.4	22	28.7	18.4
7	8	9.6	5.3
29.7	27.5	31	29
23.1	15.7	21.1	24.8
36	20.6	40.1	34.1
29.6	25.6	31.8	28.4
18.1	11.8	21.3	16.4
7.1	81.1	11.3	0.7
1.2	0	1.1	1.3
12.8	3.6	8.4	16

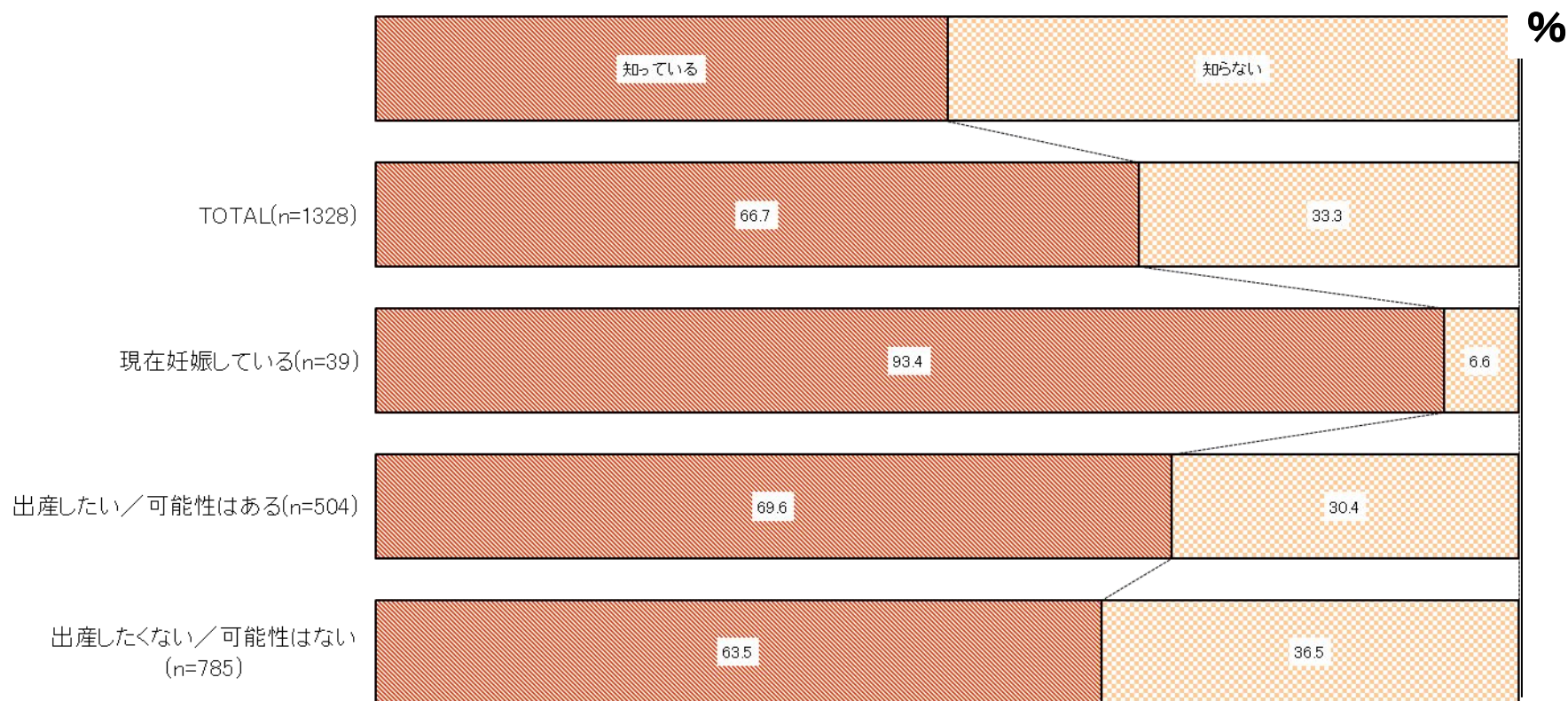
%



各セグメントの「葉酸」認知



「葉酸」の認知は、妊娠と大きな相関関係があると言える。
しかしながら、全体でも60%と多くの女性に認知されている。



各セグメントの「葉酸」知識



各セグメントの「葉酸」知識認知は、“胎児の健康”の認知がひとときわ高く、正しい理解ができていると言える。

	TOTAL	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない
n =	1328	39	504	785
赤ちゃん（胎児）の健康	51.9	99.5	65	41.2
ダイエット	13.3	7	14.3	13.1
貧血	31.1	37.1	32.5	30
口内炎予防	5.4	6.4	5	5.6
高血圧	8.8	13	8.2	8.9
低血圧	1.8	1.1	0.4	2.8
婦人病	24.1	26.6	27.1	22.1
認知症	10.1	0.1	7.8	12.1
うつ	8.8	5	10.4	7.9
がん	20	10.4	17.2	22.3
心臓病	7.5	2.5	7.5	7.8
呼吸器疾患	2.8	4.9	1.4	3.5
骨粗しょう症	14.5	6.6	9.6	18.1
美容（美肌効果）	23	21.1	20.2	24.9
便秘	12.7	10.1	10.9	13.9
当てはまるものはない	9.5	0.1	7.3	11.4

%



各セグメントの「葉酸」知識2



各セグメントとも「葉酸」知識はあるが、“妊娠さん”の知識が深いと言える。

Q13 「葉酸」の特徴について、あなたは知っていましたか。当てはまるものをチェックしてください。(回答は1つ)	TOTAL	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない	%
緑黄色野菜・果物などの植物性食品だけでなく、レバー・うなぎなどの動物性食品にも含まれる	28.3	54.2	32.7	24.2	
「葉酸」は胎児の正常な発育に寄与する栄養素であり、妊娠期・授乳期は特に摂取が必要である	42.1	91.1	45.6	37.5	
「葉酸」の摂取は、自覚症状のない妊娠初期が有用であるため、女性は特に留意して摂取したほうがよい	36.6	88.5	38.9	32.6	
「葉酸」は赤血球や細胞の形成に必要な栄養素であり、女性にかかわらず大人から子どもまで摂取が必要である	28.4	64.2	31.5	24.5	
お酒をたくさん飲む人、アスピリンや避妊薬のピルを飲んでいる人は欠乏しやすい	9.2	14.5	10.1	8.3	
「葉酸」が欠乏すると、口腔の炎症、肌荒れ、疲労感などの症状が現れる	15.5	20.5	17.3	14.1	
ビタミンB群ほか、他の栄養素と一緒に摂取することが好ましい	19.5	29.4	23.9	16.1	



各セグメントの「葉酸」 知識獲得リソース



“妊娠さん”セグメントで圧倒的に 認知～検索 の流れが見て取れる。
母子手帳、母親学級は認知経路で重要な役割を占めている。

%

	TOTAL	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない
n =	885	36	351	498
新聞、雑誌	19.7	32.9	20.7	18
書籍	14	23.8	14.4	13
健康保険組合や病院待合室でのフリーペーパー	7.3	10.1	6.8	7.5
テレビ	21.9	9.8	19.5	24.5
インターネット	27.1	45.2	31.9	22.4
スーパーやドラッグストアの店頭	7.8	5.9	7.1	8.5
母親学級	9.5	24.3	8.1	9.5
母子手帳	5	18.6	3.5	5
産婦人科の医師、看護師などから聞いた	10.9	19.1	12.9	8.8
妊婦同士の口コミ	3.9	9.2	3.3	4
友人、知人、母親、祖母から聞いた	14.5	16.6	15.4	13.8
その他 具体的に：	6.1	4.5	8.8	4.3
わからない	11.5	0	7.9	14.9



各セグメントの「葉酸」 摂取経路の認知



各セグメントともWEB等で得た代表性のある食材での認知が高い。

	TOTAL	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない		TOTAL	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない
ほうれん草	86.6	99.6	88.2	85	パン	15	16.4	14.5	15.3
芽キャベツ	47.2	35.3	45.4	49	シリアル・オートミール	26.3	35	26.6	25.7
サニーレタス	39.2	37.2	37.9	40.1	たまご	30.9	39.3	32.7	29.3
ブロッコリー	74.6	91.6	71.7	75.5	鳥・牛レバー	62.4	80.3	63.9	60.5
しゅんぎく	64.7	58.7	62.3	66.6	煮干し・めざし	45.5	50	47	44.3
ねぎ・こねぎ	44.9	46.2	43.3	46	いくら・すじこ	20.7	16.9	19.1	21.9
さつまいも	29.8	34.1	27.1	31.3	日本茶(抹茶・煎茶)	37.4	28.5	38	37.4
マッシュポテト・フライドポテト	17	22	15.7	17.7	のり	46	53.3	45.5	45.9
あずき	30.1	34.2	27.9	31.4	ごま	48.3	53.4	45	50.1
枝豆・そら豆	52.5	63.7	48.3	54.5	いちご	34.2	51.2	34.6	33.2
ピーナッツ・カシューナッツ	32.1	46.2	26.3	35.2	オレンジ	32.5	38.9	31.3	33.1
きな粉	45.3	49.2	41.7	47.5	マンゴー	28.9	34.6	28.7	28.7
納豆	55.7	70.1	54.8	55.4	健康食品・サプリメント	69.4	83.6	70.4	68.1

%



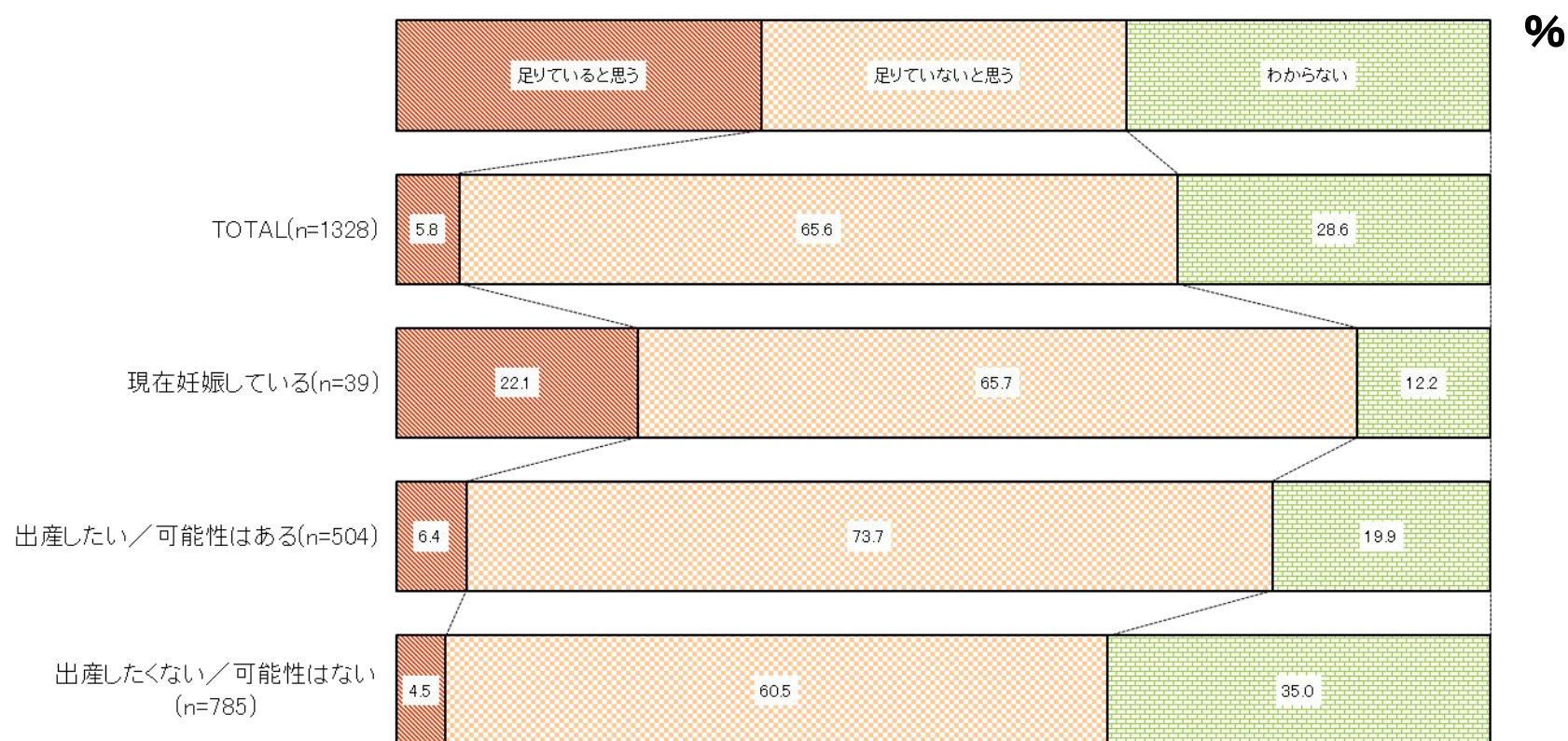
一般社団法人 葉酸と母子の健康を考える会

各セグメントの1日摂取量の意識



各セグメントとも提示された必要摂取量※ を取れていないと感じている。

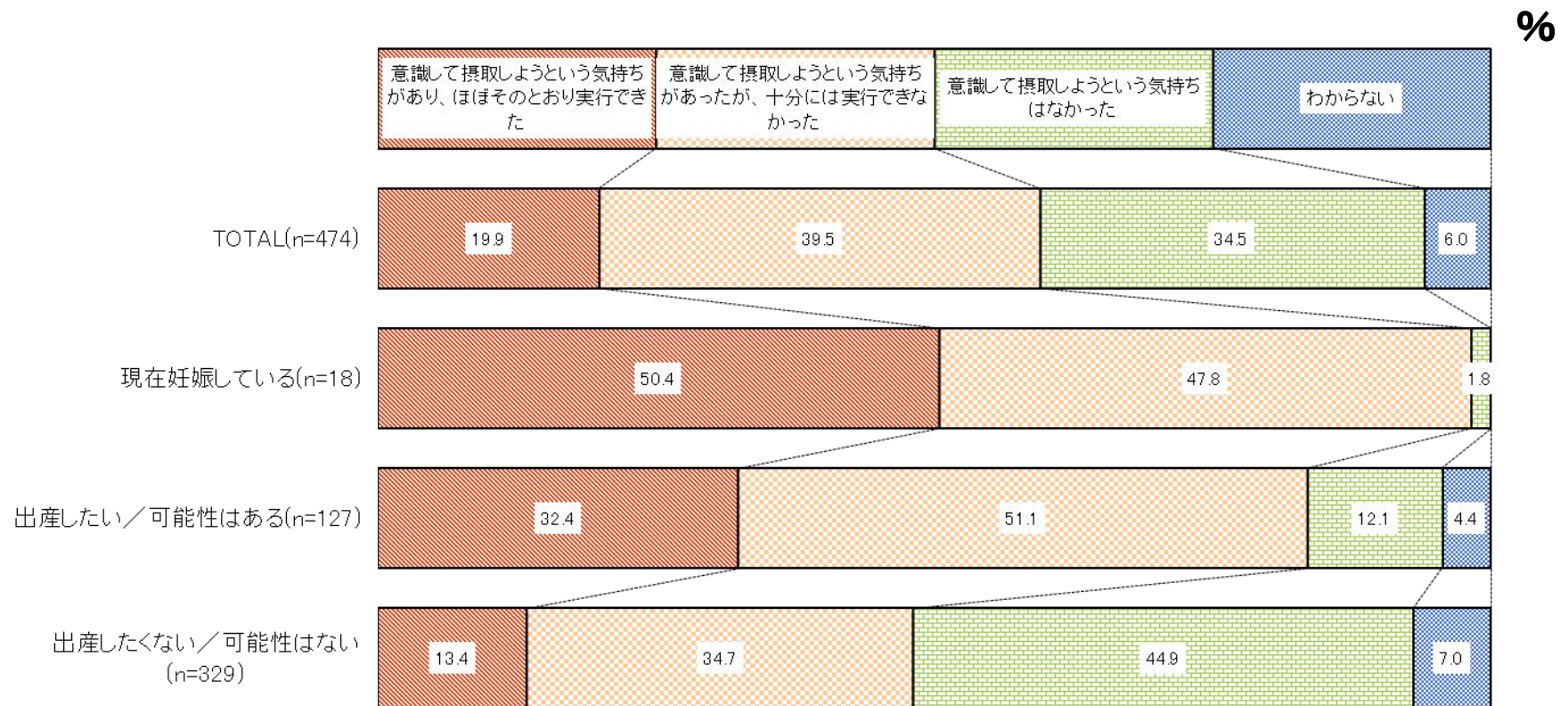
※ 成年男女の一日あたりの推奨摂取量は $240\mu\text{g}$ 、妊娠中の女性はさらに $400\mu\text{g}$ (生ほうれん草約200g)以上の摂取が必要とされる。



各セグメントの1日摂取量の対処



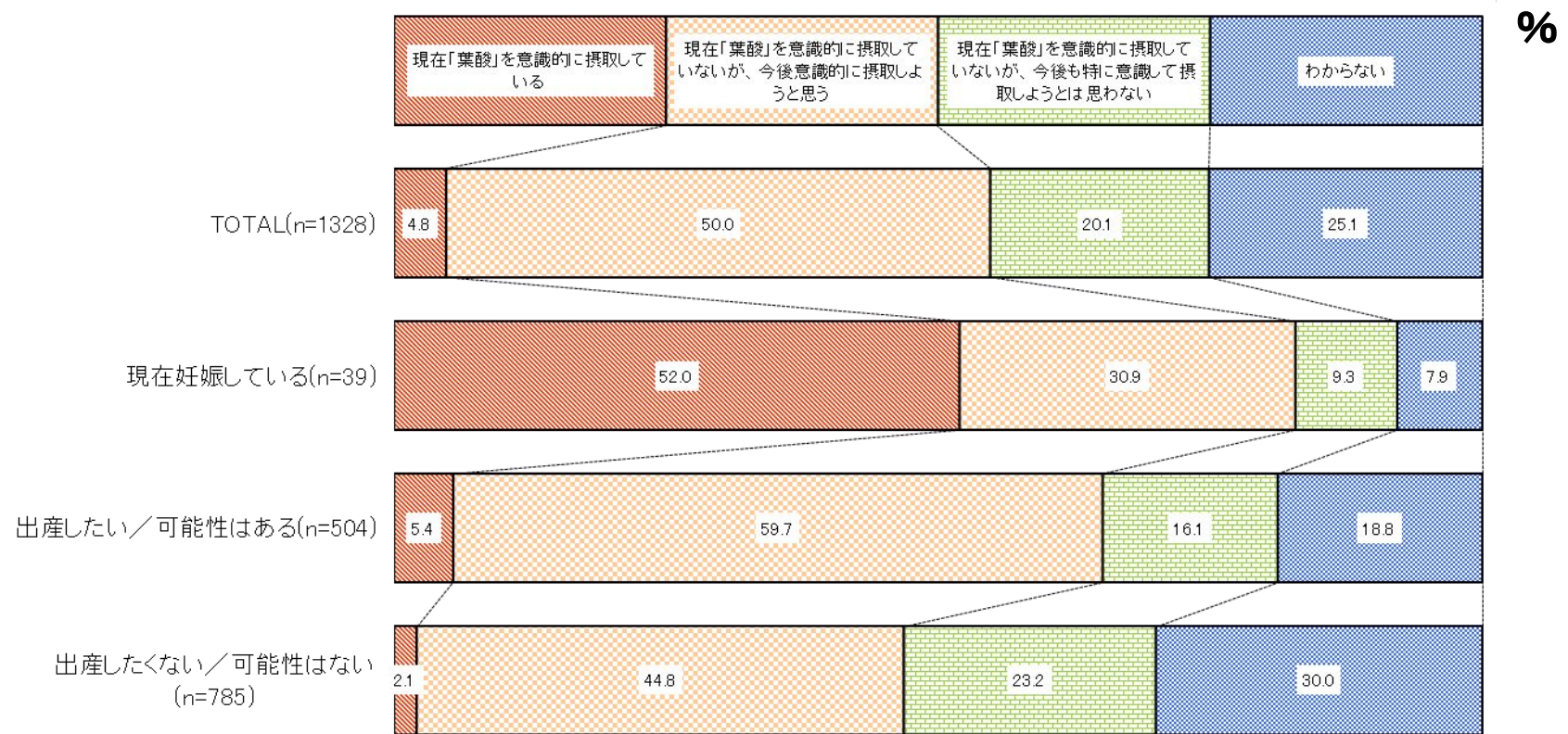
“妊婦さん”、“出産意向のある女性”は前向きに対処を考えている。



各セグメントの1日摂取量の対処



“妊婦さん”、“出産意向のある女性”は前向きに対処を考えている。



「葉酸」 摂取意向



半数の女性は、毎日の食事から少しずつ摂りたいと考えているが、一方で適切な方法が分かっていない。

							%
	そうしたい	「そうしたい」が、 実際には手間や お金がかかるの で「できない」	「そうしたい」が、 摂り方が分からな いので「できない」	「そうしたくない」 が、摂り方が分か りやすいので「そ うする」	「そうしたくない」 が、その方が簡単 なので「そうする」	そうしたくない	わからない
毎日の食事から少しずつ摂りたい	47.0	18.4	25.1	1.3	1.5	0.9	5.7
2～3日に一度、食事を工夫してまとめて摂りたい	26.4	12.2	22.6	2.3	5.5	14.0	17.1
1週間に一度、食事を工夫してまとめて摂りたい	20.6	8.6	17.8	2.7	3.4	26.3	20.6
毎日、健康食品やサプリメントから必要量を摂りたい	27.4	16.4	3.4	6.7	10.4	23.8	11.9
2～3日に一度、健康食品やサプリメントから必要量を まとめて摂りたい	14.1	14.5	3.9	2.5	6.4	41.5	17.0
1週間に一度、健康食品やサプリメントから必要量をま とめて摂りたい	10.7	12.0	4.7	2.9	5.8	46.4	17.6
わざわざ意識したくない	20.8	2.4	3.9	3.0	2.2	45.9	21.7



妊娠時の「葉酸」摂取意向



半数以上の女性は、理想的な「葉酸」摂取意向を持っているが、知識面、金銭面で不安を抱えている場合も多い。

		「そうしたくない」が、その方が 良いと思うので 「実際にそうして いる(そうする)」	「そうしたい」が、 手間や時間がか かるので「そうして いない(そうしな い)」	「そうしたい」が、 お金がかかるの で「していない(し ない)」	「そうしたい」が、 やり方が分からな いので「していな い(しない)」	「そうしたくない」 から「していない (しない)」	%
妊娠前とは日常の食事・栄養の摂り方を変える	53.4	20.0	7.8	3.6	12.2	2.9	
毎食、なるべく手づくりの食事を摂るようにする	67.1	13.6	12.3	2.3	2.3	2.4	
朝食は手づくりの食事を摂るようにする	58.4	12.7	21.8	1.2	2.0	3.9	
昼食は手づくりの食事を摂るようにする	58.9	14.2	21.5	1.6	1.7	2.0	
夕食は手づくりの食事を摂るようにする	77.2	11.9	6.3	1.8	2.1	0.6	
健康食品やサプリメントを利用するようにする	28.8	15.5	6.7	15.4	3.5	30.2	
外食店の利用を控える	52.2	16.2	12.2	3.0	2.1	14.3	
コンビニエンスストアの食事(弁当・サンドイッチ等)を控える	60.8	15.2	8.7	2.7	1.5	11.1	
ファーストフード店の利用を控える	60.7	16.7	8.6	2.6	1.7	9.7	
インスタント食品の利用を控える	62.8	15.6	11.3	1.3	2.0	7.0	



各セグメントの身近な食材



どのセグメントにおいても、ほうれん草、ブロッコリー等の野菜やパン、卵、のりと
いった一般的な食材の比率が高い。

%

	TOTAL	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない		TOTAL	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない
ほうれん草	86.8	91.2	86.2	87.1	パン	86.2	89.1	88.1	84.8
芽キャベツ	12.3	17.7	12.4	11.9	シリアル・オートミール	39.9	49.1	42.1	38.1
サニーレタス	46.6	39.5	46.5	47.1	たまご	90.5	95.3	92.2	89.2
ブロッコリー	85.1	81.1	86.6	84.3	鳥・牛レバー	49.7	45.5	52.1	48.4
しゅんぎく	43.7	28.4	41.5	45.8	煮干し・めざし	36	43.2	34.3	36.8
ねぎ・こねぎ	82.5	81.5	83.7	81.7	いくら・すじこ	32.3	17.2	32.1	33.3
さつまいも	75.2	72.8	76.6	74.3	日本茶(抹茶・煎茶)	73.3	58	77.2	71.6
マッシュポテト・フライドポテト	58.7	61	62.8	55.9	のり	83.6	79.2	86.3	82
あずき	39.6	39	36.2	41.8	ごま	78.4	80.9	80	77.2
枝豆・そら豆	67.2	64.4	67.5	67.2	いちご	63.7	61.8	64.2	63.6
ピーナッツ・カシューナッツ	45.4	45.5	42.9	47.1	オレンジ	64	52.5	66.1	63.3
きな粉	49.4	49	49.1	49.6	マンゴー	28.8	21	31.2	27.6
納豆	76.9	71.7	79.9	75.2	健康食品・サプリメント	40	56.3	42.5	37.5



各セグメントの食材価格受容性



“妊婦さん”の半数以上が、より身近な食材において、「葉酸」などの機能性食材に出費を惜しまない意識がある。

%

	TOTAL	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない		TOTAL	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない
ほうれん草	45.5	65.6	53	39.6	パン	45.8	58.8	51.4	41.6
芽キャベツ	34.2	40.7	39.6	30.3	シリアル・オートミール	31.4	32.9	36.5	28.1
サニーレタス	37.1	50	41.4	33.7	たまご	47.7	66.8	54.2	42.5
ブロッコリー	42.9	60.5	47.1	39.3	鳥・牛レバー	32.8	37.9	37.6	29.4
しゅんぎく	25.9	20.6	29.5	23.8	煮干し・めざし	29.1	36.8	36.1	24.3
ねぎ・こねぎ	37.3	36.9	42.8	33.8	いくら・すじこ	23.6	20.9	26.9	21.5
さつまいも	35.1	37	44.5	29.1	日本茶(抹茶・煎茶)	41.3	36.2	50.9	35.3
マッシュポテト・フライドポテト	28.3	31.5	32.5	25.6	のり	42.9	41.9	53.2	36.3
あずき	27.2	36.5	31.3	24.1	ごま	42.2	44.5	51.3	36.2
枝豆・そら豆	37	36.9	42.5	33.4	いちご	38.9	53.1	45.3	34
ピーナッツ・カシューナッツ	27.6	28.5	30.6	25.7	オレンジ	38.1	44.2	46.8	32.3
きな粉	32.7	42.3	37.3	29.3	マンゴー	27.8	20.2	33.8	24.3
納豆	45.3	49.6	52.6	40.4					



健康情報の取得経路への期待



同年代の友人のもたらす情報は、雑誌、インターネットを抜いている。
年上の友人・母子手帳の影響も大きい

1	同年代の友人	50.3
2	雑誌	45.2
3	インターネット（携帯含む）の情報ページ	45
4	年上の友人	42.5
5	母子手帳	40.8
6	テレビの情報番組	40.4
7	インターネット（携帯含む）のニュース	38
8	インターネット（携帯含む）のうち、ブログや掲示板などのクチコミ	31.4
9	テレビのニュース	29.8
10	書籍	29
11	スーパーやベビー用品店など、民間発行のパンフレット	28.5
12	健康保険組合や病院などでのフリーペーパー	27
13	新聞	20.9
14	厚生労働省など発行のパンフレット	20.3
15	食品の包装などへの表示	17.4
16	健康食品・サプリメントの添付説明書	17.1
17	年下の友人	9.2
18	年上の近隣住人	9.2
19	ラジオ	6.2
20	同年代の近隣住人	5.9
21	年下の近隣住人	1.2
22	影響を受けるものはない	6.8

%



各セグメントの「たまご」イメージ



各セグメントとも女性は、リスクを理解した上で、「たまご」に良いイメージを持っている。

%

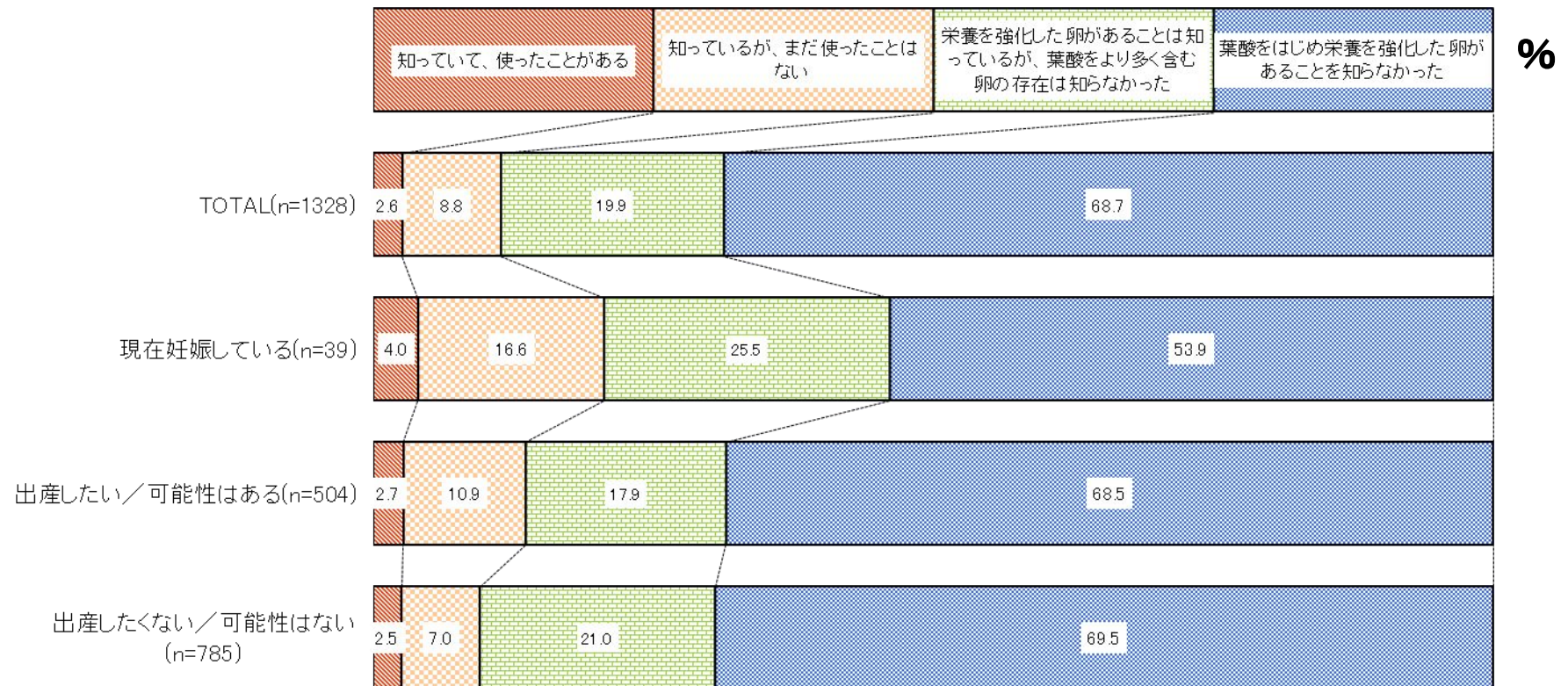
	TOTAL	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない
入手しやすい食材である	95.3	100	98.2	93.2
栄養が豊富な食材である	95.3	98	96.2	94.5
味が好きな食材である	91.2	91.5	90.6	91.7
毎日使いたい食材である	78	80.9	80.4	76.2
2～3日おきには使いたい食材である	81.3	83.6	82	80.8
長持ちして調理がしやすい	71.9	77.8	71.2	72
調理のバリエーションが豊富なので便利だ	90.4	97	93.3	88.1
栄養価、滋養が高く妊娠期にはよい	81.6	82.1	85.9	78.8
コレステロールが高く妊娠期には避けたい	45.9	39.3	47.8	45.1
アレルギーが心配なので妊娠期には避けたい	39.5	31	36.7	41.8
妊娠期には摂取する数に気をつけたほうがよい	76.2	74.7	83.2	71.9



各セグメントの「葉酸たまご」認知



妊婦さんセグメントにおいても、認知者は20%程度、他セグメントは20%に満たない。



各セグメントの「葉酸たまご」イメージ



半数以上の女性が「葉酸たまご」に好意的と言える。

%

	TOTAL	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない
葉酸をより多く含む卵があるならば使ってみたい	64.9	69.4	74	58.8
卵ならば葉酸の摂取量が調整しやすく使いやすそうだ	73	67.9	76.8	70.9
卵ならば他の栄養素と一緒に摂取できて効率的である	85.3	81	87.8	83.8
卵ならばいろいろな料理に加工しやすく、メニューが広がって便利である	89.4	82.2	92.6	87.7
卵ならば、食材に葉酸が多く含む過程もイメージしやすく安心である	74.4	70.4	76.1	73.5



各セグメントの「葉酸入り加工品」イメージ



半数以上の女性が「葉酸入り加工品」に好意的と言える。

	TOTAL	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない
サンドイッチ	69.8	78.4	71.4	68.4
調理パン	66.7	80.3	68.7	64.7
サラダ	68.7	84.3	71.1	66.5
おでん	57.3	61.4	57.4	57.1
弁当(丼・オムレツ)	59.5	70.1	62.1	57.4
出し巻き卵／卵焼き	64.6	71.6	67.3	62.7
お惣菜	64.1	62.2	67.4	62.2
野菜ジュース	63.4	68.1	70.2	58.7
スープ	70.1	70.6	75.8	66.4
ケーキ・デザート	59.4	64.7	64.7	55.7
スナック菓子	48.5	52.4	51.8	46.2
アイスクリーム	51.8	53.3	57.2	48.4

%



各セグメントの「葉酸入り加工品」購入意向



各セグメントとも「葉酸入り加工品」に好意的であっても、価格が高いと購入意向は低くなる。

	TOTAL	現在妊娠している	出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない
サンドイッチ	36.5	47.6	42.7	31.9
調理パン	37.3	48.5	44	32.4
サラダ	37.8	48.1	41.1	35.2
おでん	28.3	38.9	32.4	25.1
弁当(丼・オムレツ)	30.7	36.8	34.6	27.9
出し巻き卵／卵焼き	33.7	36.9	38.8	30.1
お惣菜	36.1	44	39.9	33.2
野菜ジュース	44.6	47.3	52.9	39.1
スープ	42.2	48	47.4	38.6
ケーキ・デザート	34	40	39.5	30.1
スナック菓子	30.2	32.9	35.8	26.5
アイスクリーム	31.2	33.7	36.4	27.8

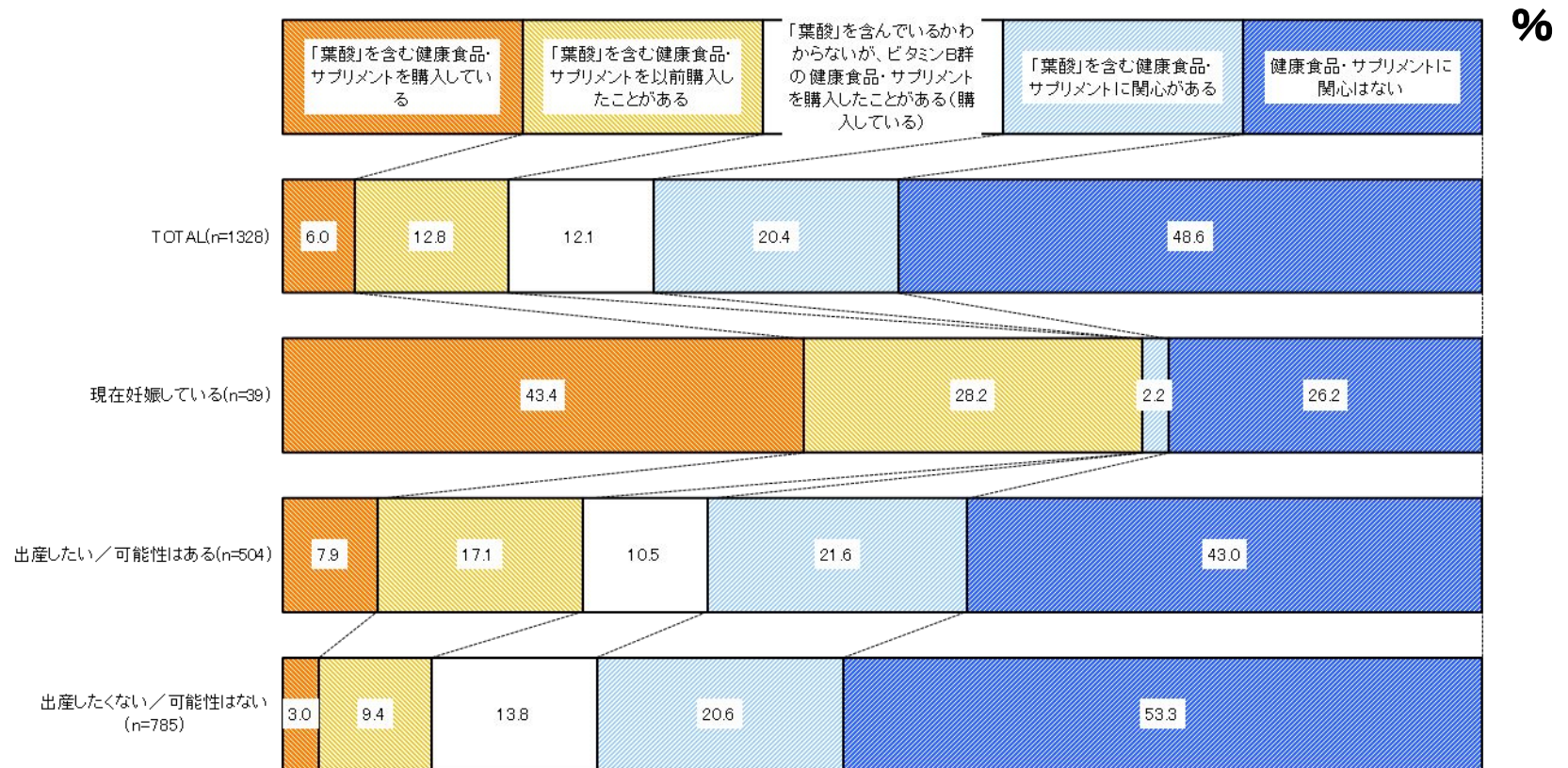
%



各セグメントの「葉酸」サプリメント利用状況



“妊婦さん”セグメントでは、積極的に利用されている。



I . 「出産予備群」の再定義と 調査結果からみた意識



対象女性の市場規模を把握する

単位(人)

➤平成22年国勢調査データから試算すると、今次調査対象の母数となる世代(15～49歳)の女性人口は、2,655万人。

➤世代を5歳刻みで子供の有無および未既婚でセルを区切り、人口比にあわせてウェイトバックを実施し、人口統計にあわせた女性の意識と、その市場規模(人口)を把握する。

	計	未婚 子供なし	既婚 子供なし	子供あり
計	26,546,739	11,812,746	2,798,335	11,935,658
15～19歳	2,922,025	2,922,025	0	0
20～24歳	3,096,818	2,785,312	109,841	201,665
25～29歳	3,516,523	2,155,318	495,776	865,429
30～34歳	4,044,480	1,442,315	624,799	1,977,366
35～39歳	4,755,116	1,152,638	570,580	3,031,898
40～44歳	4,267,900	795,402	464,160	3,008,338
45～49歳	3,943,877	559,735	533,179	2,850,962

※A+D1

※B1+C1

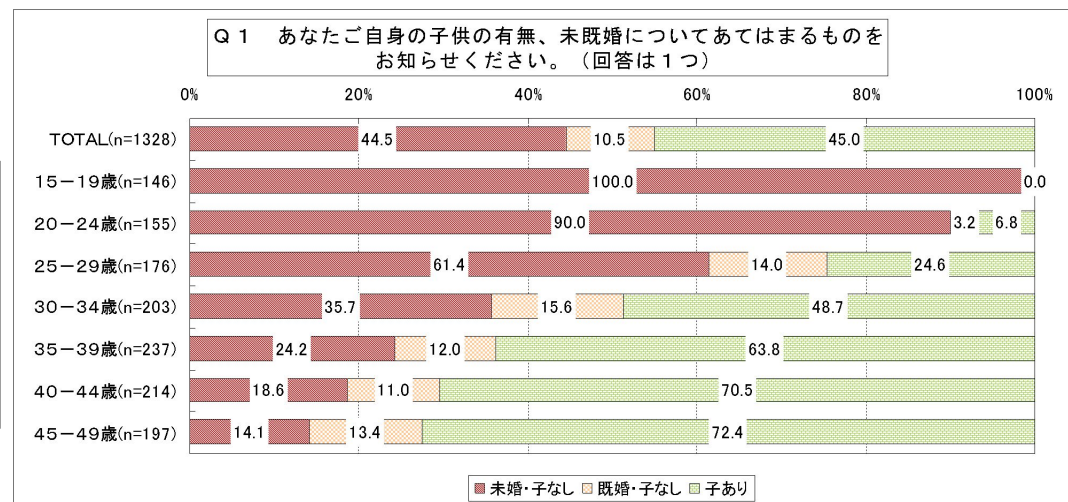
※B2+C2+D2
(死別+離別
の子供ありを
按分加算)

平成22年国勢調査人口等基本集計(総務省統計局)第5-2表

平成22年国勢調査産業等基本集計(総務省統計局)第18表 より試算

10代の「既婚・子供なし」/「子供あり」は、7,079人/11,250人といずれも0.01%未満であるため、本調査では非対象とする

	単位 %		
	未婚・子なし	既婚・子なし	子あり
TOTAL(n=1328)	44.5	10.5	45.0
15-19歳(n=146)	100.0	0.0	0.0
20-24歳(n=155)	90.0	3.2	6.8
25-29歳(n=176)	61.4	14.0	24.6
30-34歳(n=203)	35.7	15.6	48.7
35-39歳(n=237)	24.2	12.0	63.8
40-44歳(n=214)	18.6	11.0	70.5
45-49歳(n=197)	14.1	13.4	72.4



一般社団法人 葉酸と母子の健康を考える会

「出産予備群」の推計

(%)

		[Q7_G1] Q7 出産未経験の方は、今後、出産したい／出産する可能性はあると思いますか。すでに出産を経験されている方は、今後の出産意志についてお答えください。(回答は1つ)	
	n(TOTAL) #WB後	現在妊娠している／出産したい／可能性はある	出産したくない／可能性はない
TOTAL	1328	40.9	59.1
未婚・子なし15-19歳	146	44.4	55.6
未婚・子なし20-24歳	139	57.4	42.6
未婚・子なし25-29歳	108	64.6	35.4
未婚・子なし30-34歳	72	65.7	34.3
未婚・子なし35-39歳	57	53.0	47.0
未婚・子なし40-44歳	40	30.6	69.4
未婚・子なし45-49歳	28	12.1	87.9
既婚・子なし20-24歳	5	86.0	14.0
既婚・子なし25-29歳	25	87.3	12.7
既婚・子なし30-34歳	32	81.0	19.0
既婚・子なし35-39歳	29	59.7	40.3
既婚・子なし40-44歳	23	27.7	72.3
既婚・子なし45-49歳	26	9.3	90.7
子あり20-24歳	11	72.0	28.0
子あり25-29歳	43	67.2	32.8
子あり30-34歳	99	58.6	41.4
子あり35-39歳	151	31.3	68.7
子あり40-44歳	151	7.9	92.1
子あり45-49歳	143	2.6	97.4

出産意識あり(比率)

		未婚 子供なし	既婚 子供なし	子供あり
計	40.9%			
15～19歳		44.4%		
20～24歳		57.4%	86.0%	72.0%
25～29歳		64.6%	87.3%	67.2%
30～34歳		65.7%	81.0%	58.6%
35～39歳		53.0%	59.7%	31.3%
40～44歳		30.6%	27.7%	7.9%
45～49歳		12.1%	9.3%	2.6%

推計

出産意識あり(実数)

		未婚 子供なし	既婚 子供なし	子供あり
計	10,856,532	6,158,104	1,552,157	3,146,271
15～19歳	1,297,379	1,297,379		
20～24歳	1,838,431	1,598,769	94,464	145,199
25～29歳	2,406,716	1,392,336	432,812	581,568
30～34歳	2,612,425	947,601	506,087	1,158,737
35～39歳	1,900,519	610,898	340,636	948,984
40～44歳	609,624	243,393	128,572	237,659
45～49歳	191,439	67,728	49,586	74,125

➤厚生労働省の「出生に関する統計」に準じて、調査結果をもとに合計特殊出生率のベースである15-49歳の女性人口から出産予備群を推計。出産予備群の推計値は1,086万人。

➤5歳刻みのセルでみると20-29歳既婚は出産意識の比率は高いが、人口構成からみると15-34歳の未婚のセル、および30代「子供あり」の第二子以降出産意識の層が厚い。

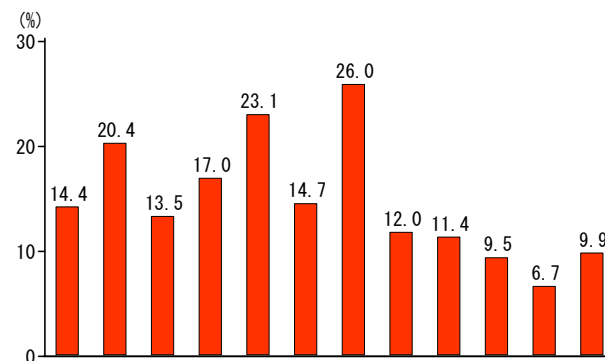
➤15-19歳のセルはまだ今後の出産が身近なものでないため、出産意思がやや低く出ていると推定される。



出産予備群の意識(出産について)

表頭：Q9 出産について、あなたの考えに当てはまるものを「全て」選んでください。現在妊娠中の方は、妊娠する

■ TOTAL n=543

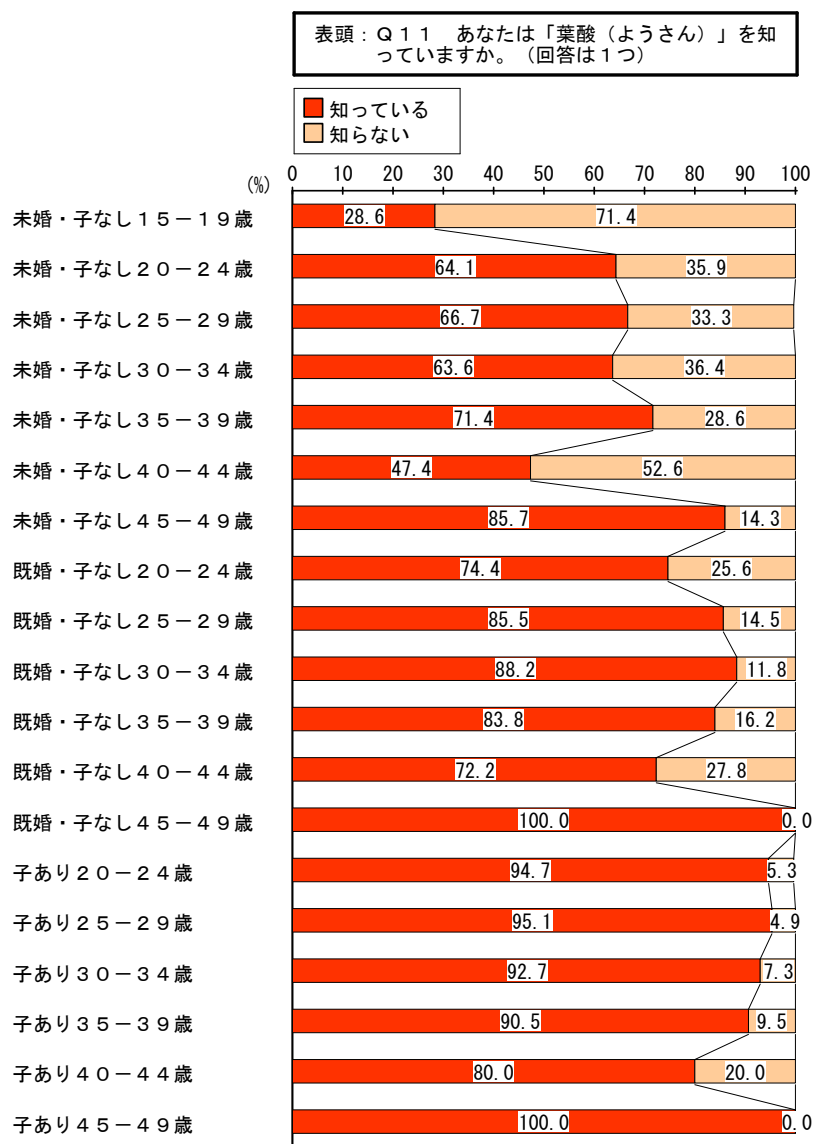


*年代	n	1 現計画している 妊娠中あるいは 出産を	2 特に出産を計画 していない	3 10年以内には 出産したい	4 5年以内には 出産したい	5 2～3年以内 には出産したい	6 すぐにも 出産したい	7 いつか 出産したいが、 明確	8 自分の仕事 復帰(育児 休暇)が 整えば出 産する	9 不況が回復 (家計が 安定)す	10 育児環境 (保育園の 完備など が整えば 出産したい	11 医療への 安心度(産 科救急の 充実)など があれば 出産を 検討する	12 その他の 問題が クリアで きたら
0 TOTAL	543	14.4	20.4	13.5	17.0	23.1	14.7	26.0	12.0	11.4	9.5	6.7	9.9
1 15～19歳	65	7.1	21.4	35.7	7.1	3.6	3.6	39.3	10.7	10.7	10.7	10.0	10.7
2 20～24歳	92	9.3	18.8	32.4	24.5	19.0	4.3	32.0	15.2	19.7	12.2	5.1	5.1
3 25～29歳	120	13.6	27.8	11.8	21.8	29.5	10.1	23.8	14.4	10.0	13.1	10.2	6.9
4 30～34歳	131	15.1	19.9	2.8	18.0	31.2	15.2	22.8	8.4	9.1	8.0	5.8	11.4
5 35～39歳	95	25.8	12.1	2.4	15.1	26.4	28.9	16.6	6.5	10.7	7.4	11.3	13.6
6 40～44歳	31	12.5	20.9	0.0	3.3	8.9	37.3	30.5	1.2	2.4	1.2	3.3	15.5
7 45～49歳	9	5.2	24.5	0.0	0.0	19.3	25.4	29.5	0.0	19.3	0.0	0.0	15.4

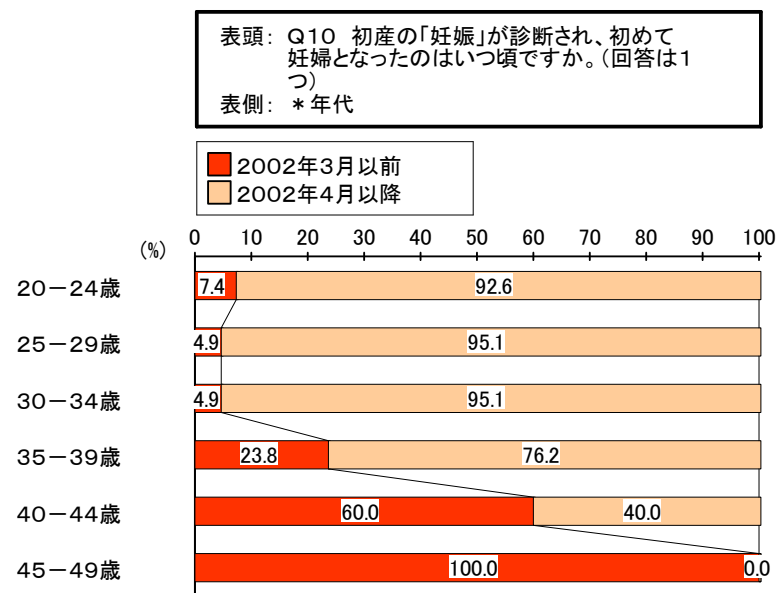
出産への意欲が高い30代に対して、10代—20代は仕事環境・不況回復(家計安定)、育児施設などの外部要因で出産時期を明確にできない様子がみられる。



出産予備群の意識(葉酸認知)



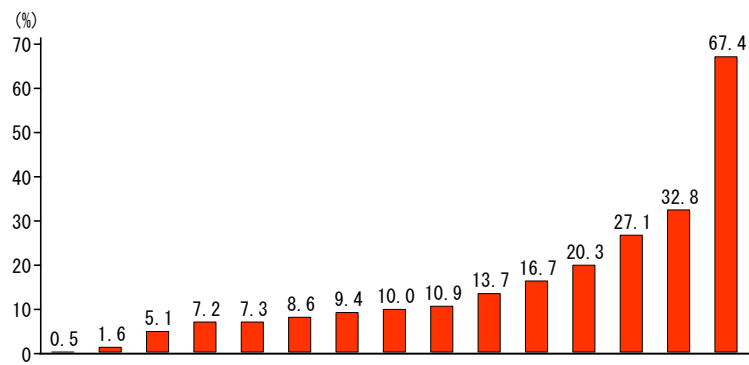
子ありのセルの認知度が高いのは、2002年以降に葉酸について母子手帳に記載されるなどの啓蒙活動が効を奏したと思料される。



出産予備群の意識(葉酸の効能)

表頭：Q12 「葉酸」は以下の効能をもつ栄養素（ビタミン）といわれています。あなたが重要だと思う以下の症状
表側：*年代

■ TOTAL n=543

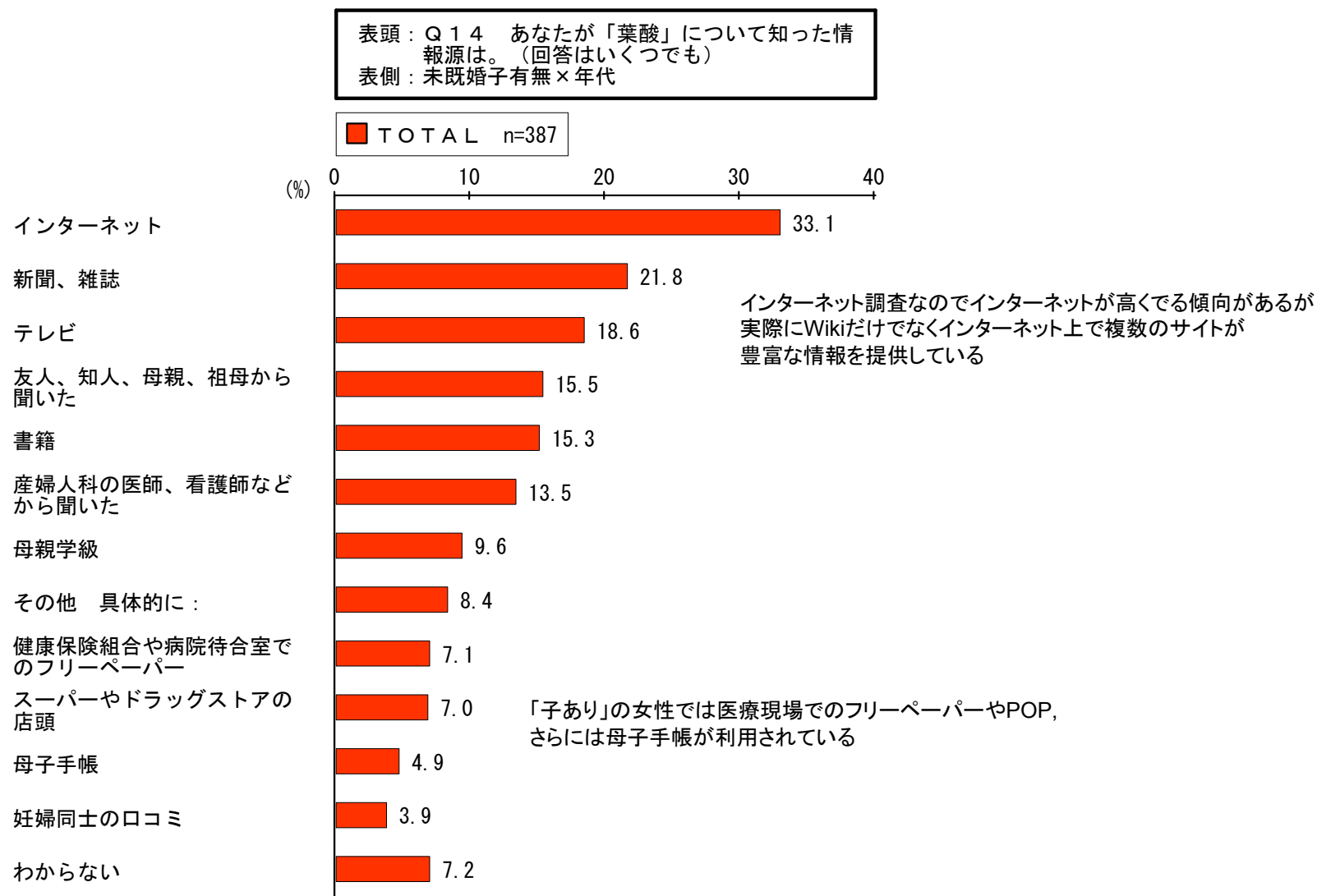


葉酸の効能は正しく理解されているが、若年層とくに10代に知識が十分とはいえない。

*年代	n	6	12	4	11	8	5	13	9	15	2	10	14	7	3	1
		低血圧	呼吸器疾患	口内炎予防	心臓病	認知症	高血圧	骨粗しょう症	うつ	便秘	ダイエット	がん	美容(美肌効果)	婦人病	貧血	赤ちゃん(胎児)の健康
0 TOTAL	543	0.5	1.6	5.1	7.2	7.3	8.6	9.4	10.0	10.9	13.7	16.7	20.3	27.1	32.8	67.4
1 15-19歳	65	0.0	0.0	3.6	17.9	14.3	17.9	10.7	7.1	10.7	28.6	17.9	14.3	10.7	14.3	42.9
2 20-24歳	92	0.3	2.2	7.2	11.8	5.0	9.5	5.3	18.5	23.7	14.1	19.0	20.5	19.1	28.0	56.5
3 25-29歳	120	0.3	1.7	5.1	3.9	5.4	5.4	9.3	9.1	8.1	18.5	12.1	20.7	35.4	36.2	68.2
4 30-34歳	131	0.8	2.7	2.0	4.6	4.4	5.6	13.1	7.2	9.6	9.0	14.2	21.8	25.2	39.5	80.4
5 35-39歳	95	0.9	1.0	7.1	5.2	12.6	8.0	5.6	9.0	7.6	6.5	24.4	21.7	38.2	30.5	73.5
6 40-44歳	31	0.0	1.2	7.5	1.2	4.2	7.8	15.5	11.3	3.3	9.2	15.5	18.2	24.1	50.6	70.2
7 45-49歳	9	0.0	0.0	10.1	5.1	0.0	24.4	10.1	5.1	0.0	0.0	5.2	25.7	36.0	34.7	84.7



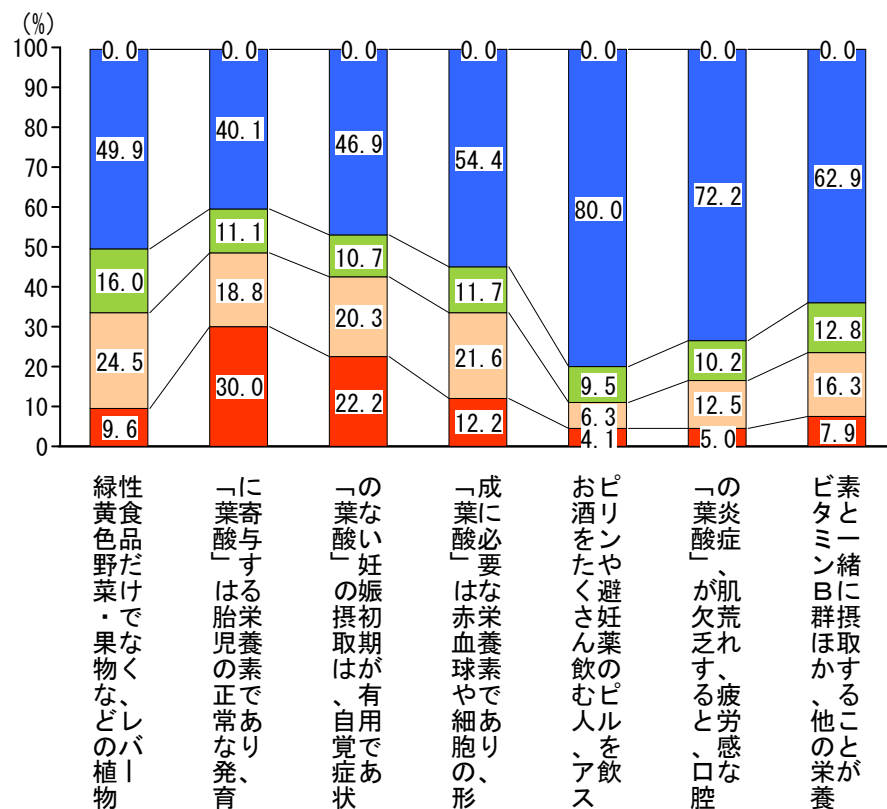
出産予備群の意識(葉酸についての情報源)



出産予備群の意識(葉酸の特徴への理解)

表頭：Q13 「葉酸」の特徴について、あなたは知っていましたか。当てはまるものをチェックしてください。(回
表側：GT Q13

■ 知っている ■ だいたい知っている
■ 聞いた(読んだ)ことがあるが、忘れていた ■ 知らなかった
■ 不明



「葉酸」の認知度とは一変して、特徴への理解は非常に低い。

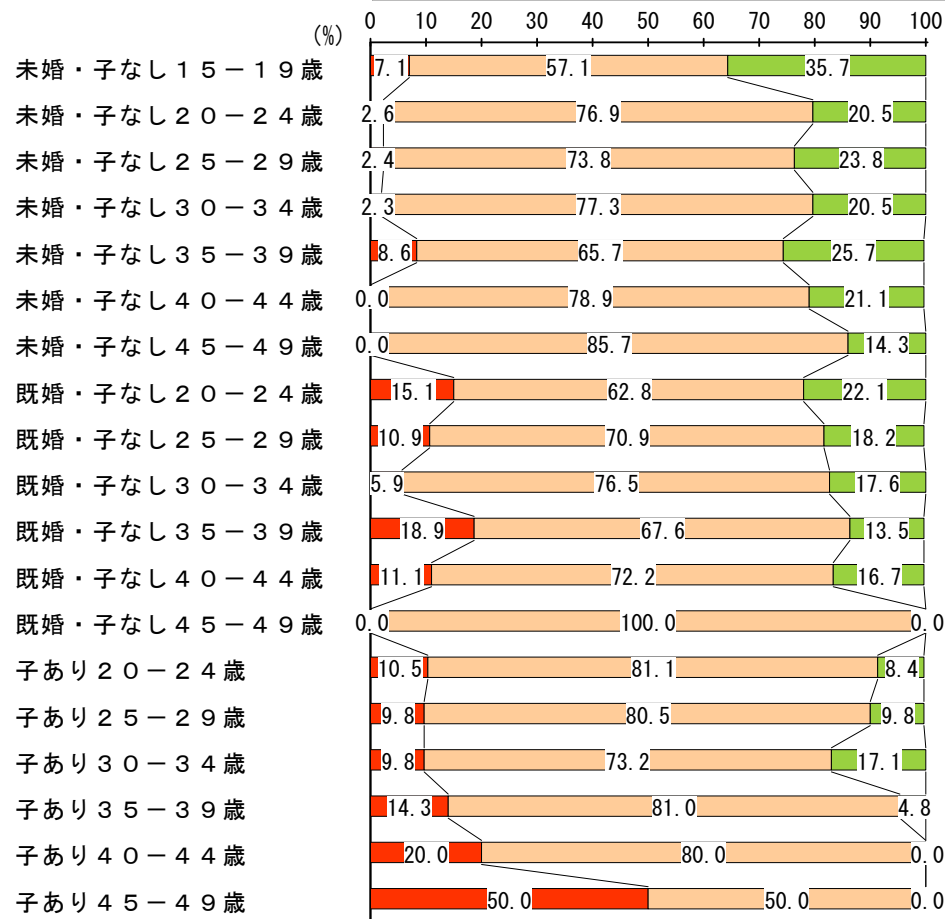
特に、妊娠・出産にかかわる特徴以外は、養蚕の特徴がまだ十分に周知・理解されているとはいえない。



出産予備群の意識(葉酸の摂取量)

表頭：Q16 「葉酸」の成年男女の一日あたりの推奨摂取量は240μg、妊娠中の女性は400μg（生ほ

足りていると思う 足りていないと思う
わからない



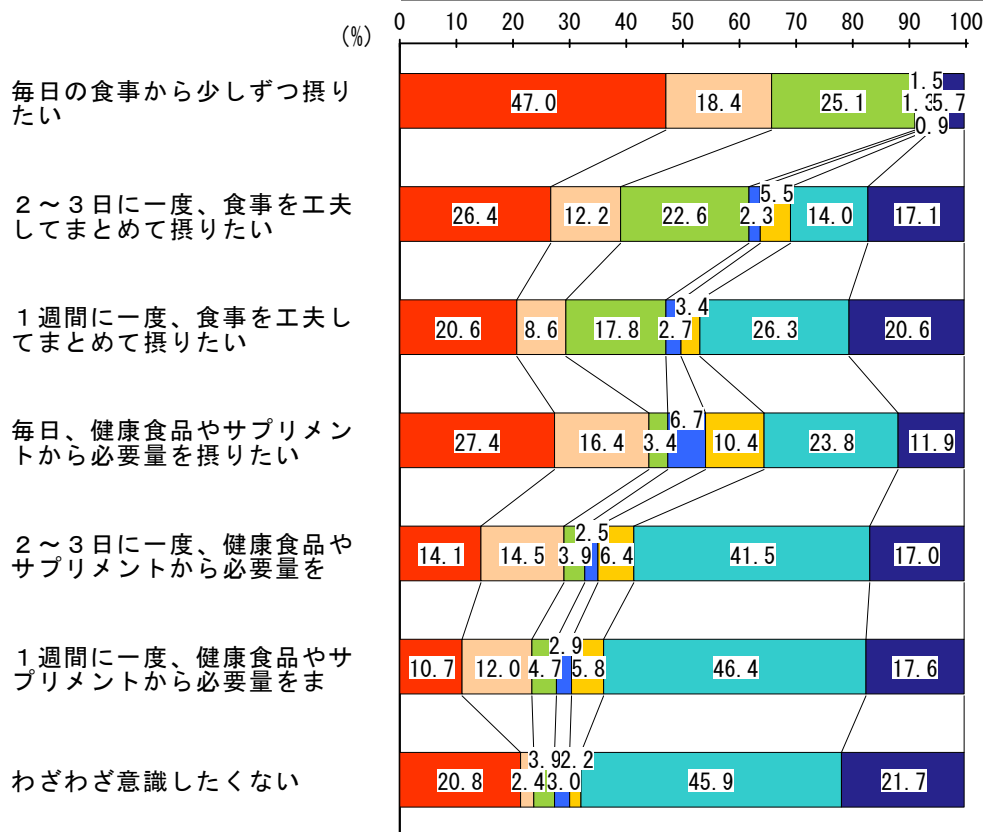
全般的に「葉酸」摂取が足りていないと思っている人が多い



出産予備群の意識(葉酸摂取方法希望)

表頭：Q19 あなたは今後妊娠したら、「葉酸」をどのように摂りたいと思いますか。それ
ぞれ当てはまると思うも

■ そうしたい ■ 「そうしたい」が、実際には ■ 「そうしたい」が、摂り方が
■ 「そうしたくない」が、摂り ■ 「そうしたくない」が、その ■ そうしたくない
■ わからない ■ 方が簡単なので「そうする」



「毎日の食事から少しずつ摂りたい」を選ぶ人が多かったが、一方で食事からは「摂り方がわからない」とするコメントが多い。

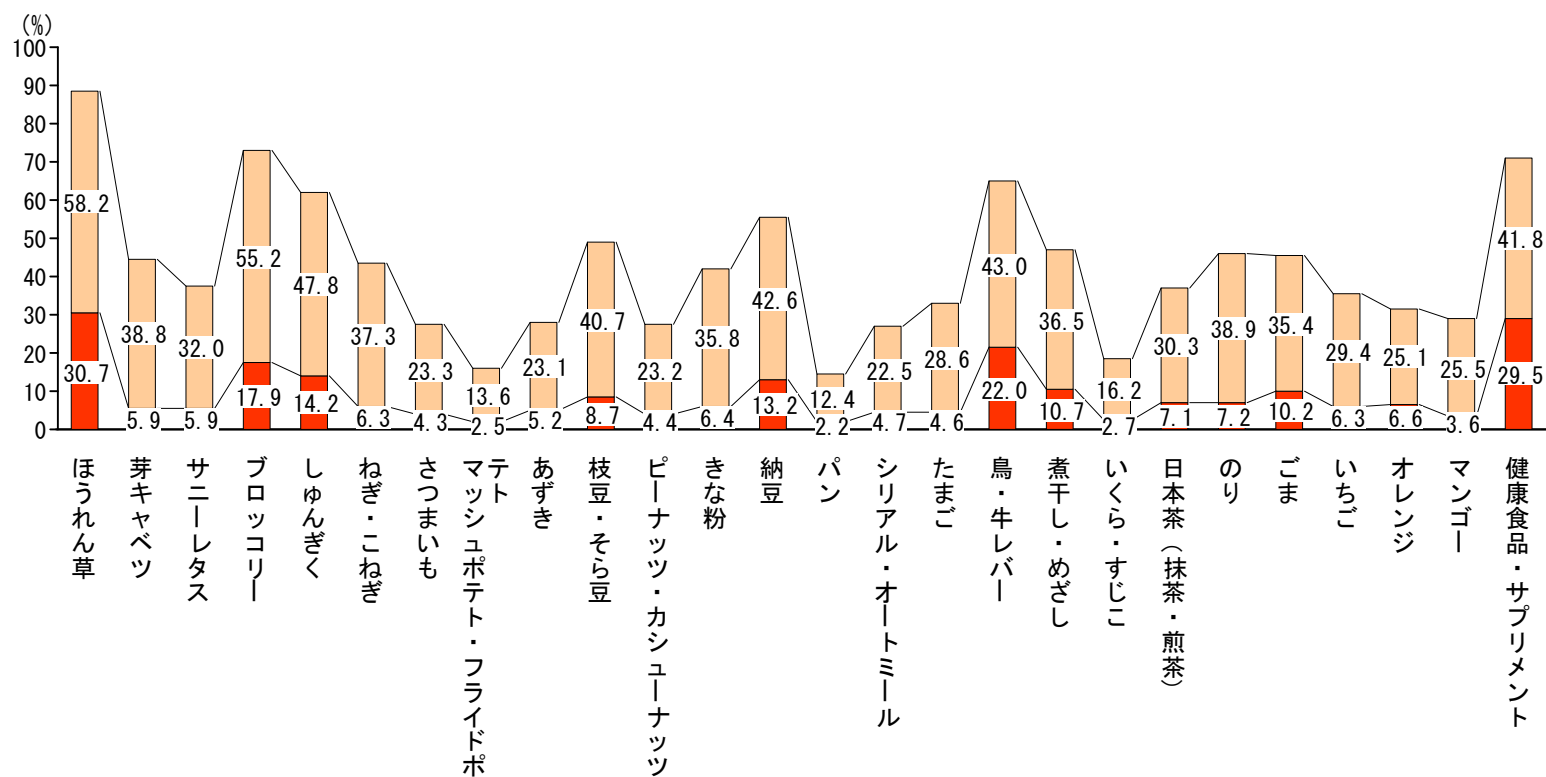


出産予備群の意識(葉酸をとりやすい食品)

ほうれん草・ブロッコリー等数品を除いては、葉酸をとりにくいという印象がある
そのなかで健康食品・サプリメントの評価は高い

表頭：Q15 「葉酸」を摂りやすい食品として以下のものが思い浮かびますか。それぞれ当てはまると思うものをお

■ 特にそう思う
■ そう思う

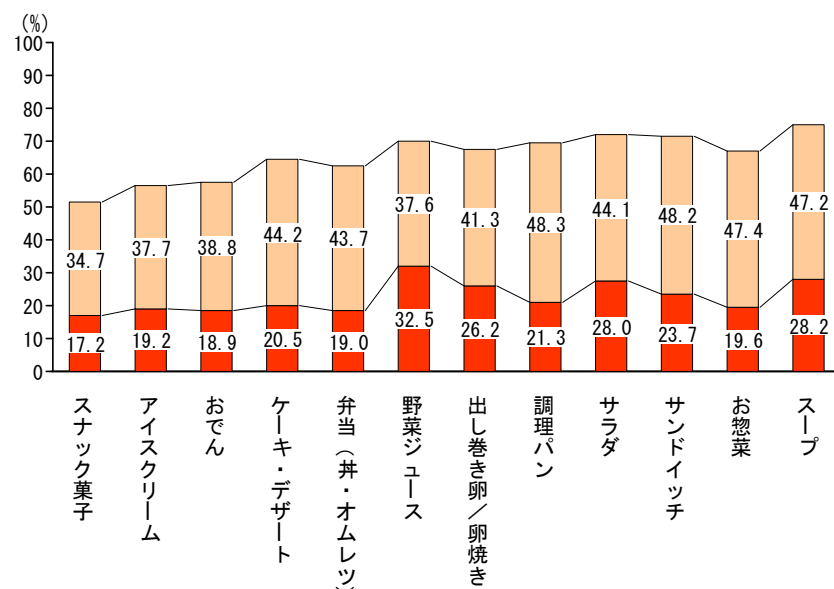


出産予備群の意識(葉酸添加食品への選好度)

表頭：Q27 「葉酸」を豊富に含む食材を使った以下の加工食品について、自分で作るより葉酸が豊富ならばぜひ利用したい

■ 特にそう思う
■ そう思う

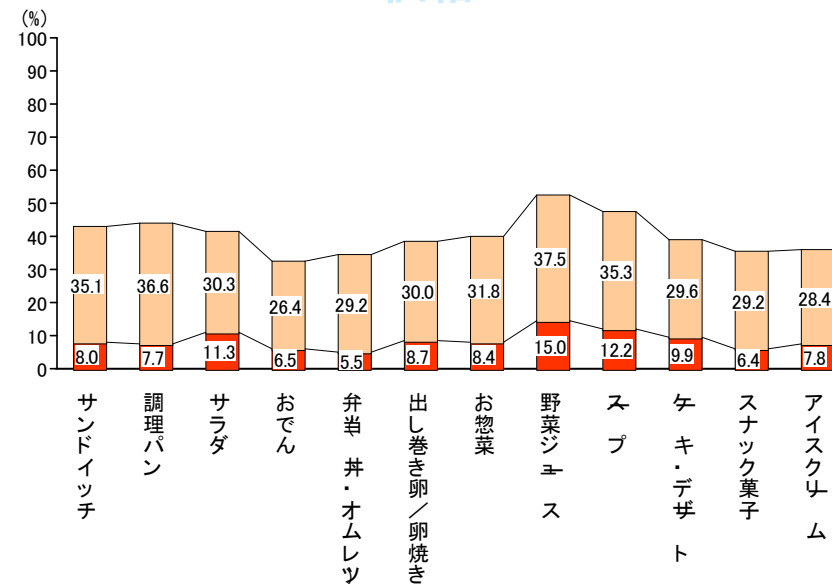
利用意向



表頭：Q28 「葉酸」を豊富に含む食材を使った、あるいは「葉酸」が効果的に摂取できる工夫をした加工食品があれば

■ 特にそう思う
■ そう思う

価格



葉酸が豊富な加工食品に対しては好意的であるが、価格についてはやや厳しい評価



Ⅱ．妊娠者のインサイト

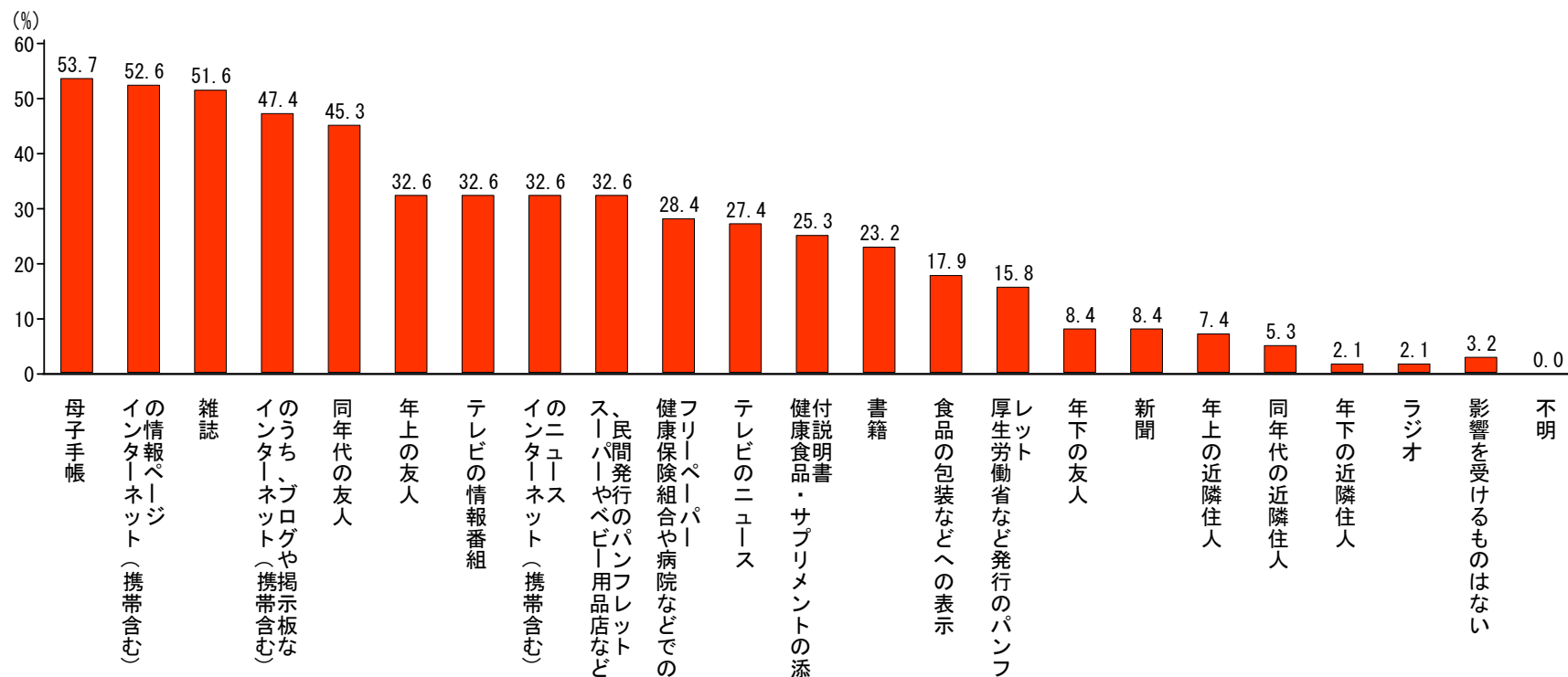
～葉酸摂取普及度の現状と課題～



妊娠者のインサイト(妊娠中の食事や栄養の情報源)

表頭：Q23 「妊娠中の食事や栄養」の情報源として、あなたが影響を受けるであろうと思うひと（メディア）は。

■ TOTAL n=95



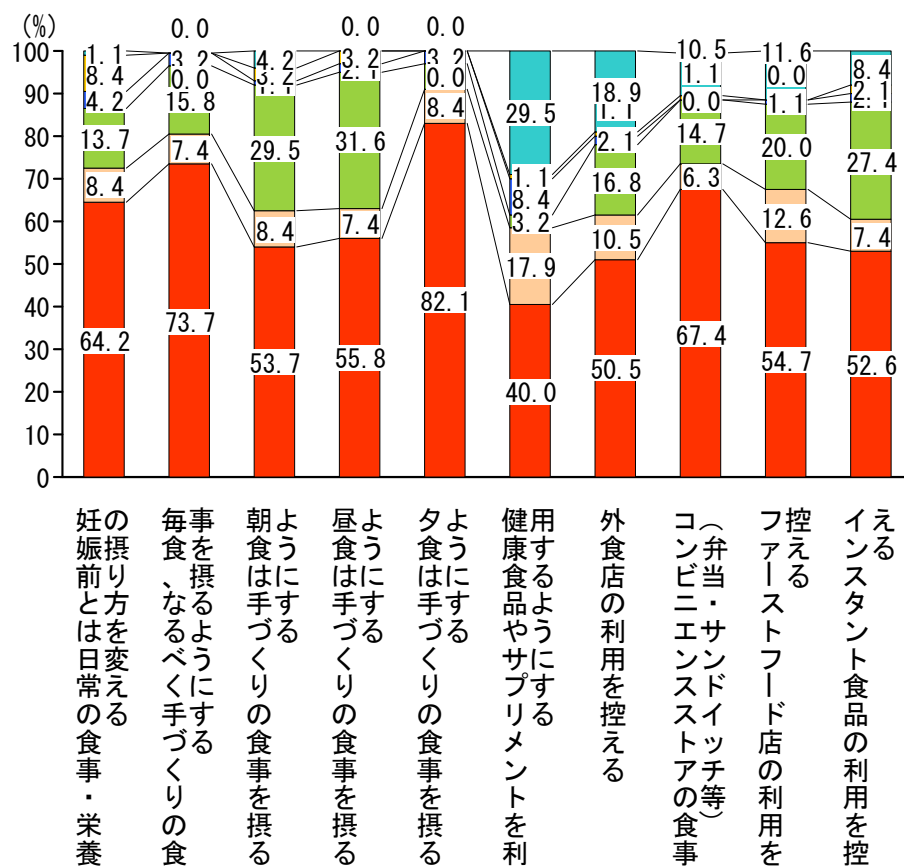
妊娠者にとって母子手帳の存在は大きい



妊娠者のインサイト(日常の食事・栄養の摂り方)

表頭：Q20 あなたが妊娠した時の、日常の食事・栄養の摂り方について、あてはまるものをお答えください。妊娠

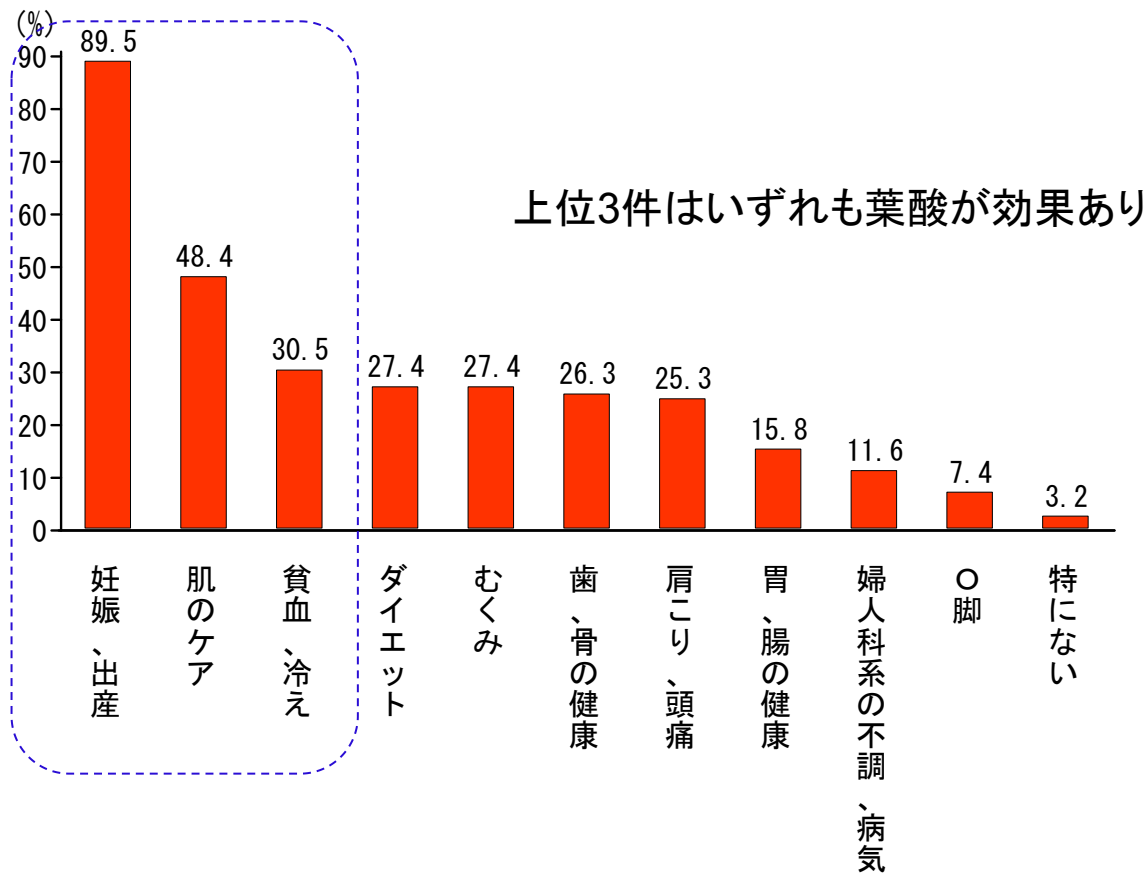
- 実際にそうしている（そうする）
- 「そうしたい」が、手間や時間がかかるので「そうしてない（しない）」
- 「そうしたい」が、やり方が分からないので「してない（しない）」
- 「そうしたくない」が、その方が良いと思うので「実際にそうしている（そうする）」
- 「そうしたい」が、お金がかかるので「してない（しない）」
- 「そうしたくない」から「してない（しない）」



妊婦が自分の体に関して気にかけているテーマ

表頭：Q 6 現在あなたが自分の体に関して気にかけているテーマは。（回答はいくつでも）

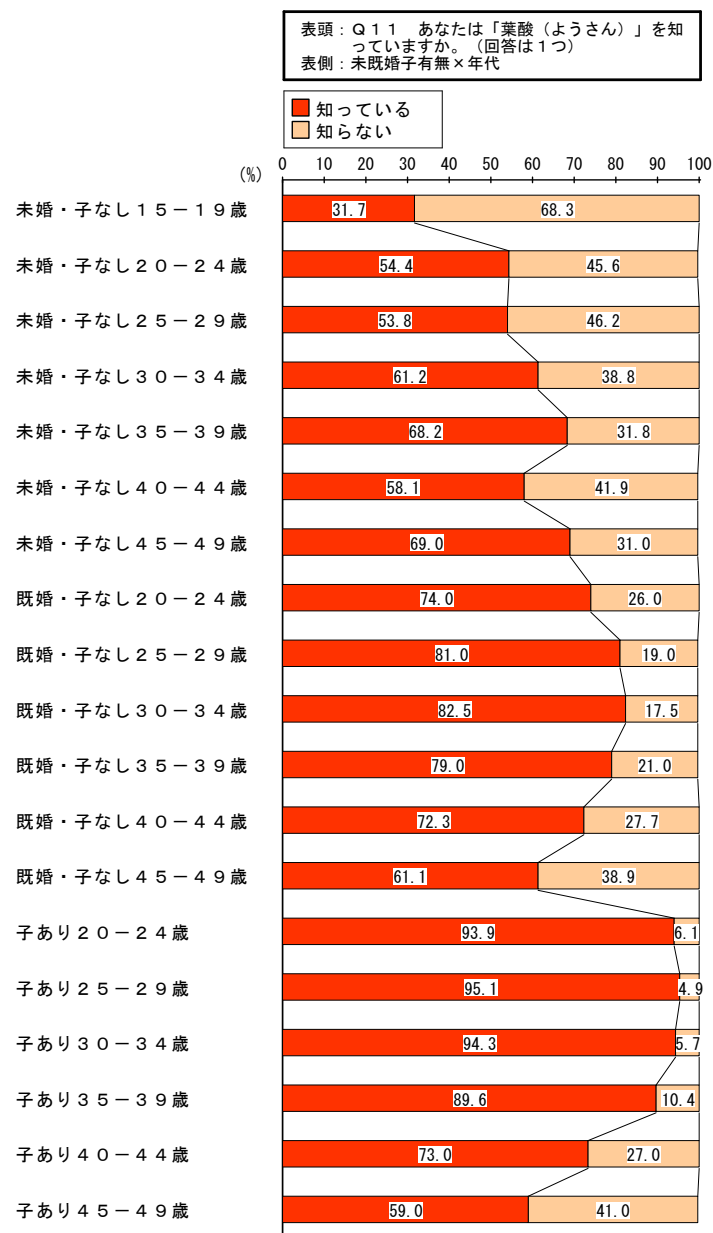
■ TOTAL n=95



Ⅲ.「葉酸」イメージと添加食品



「葉酸」についてのイメージ



未婚の若い女性には知名度が低い

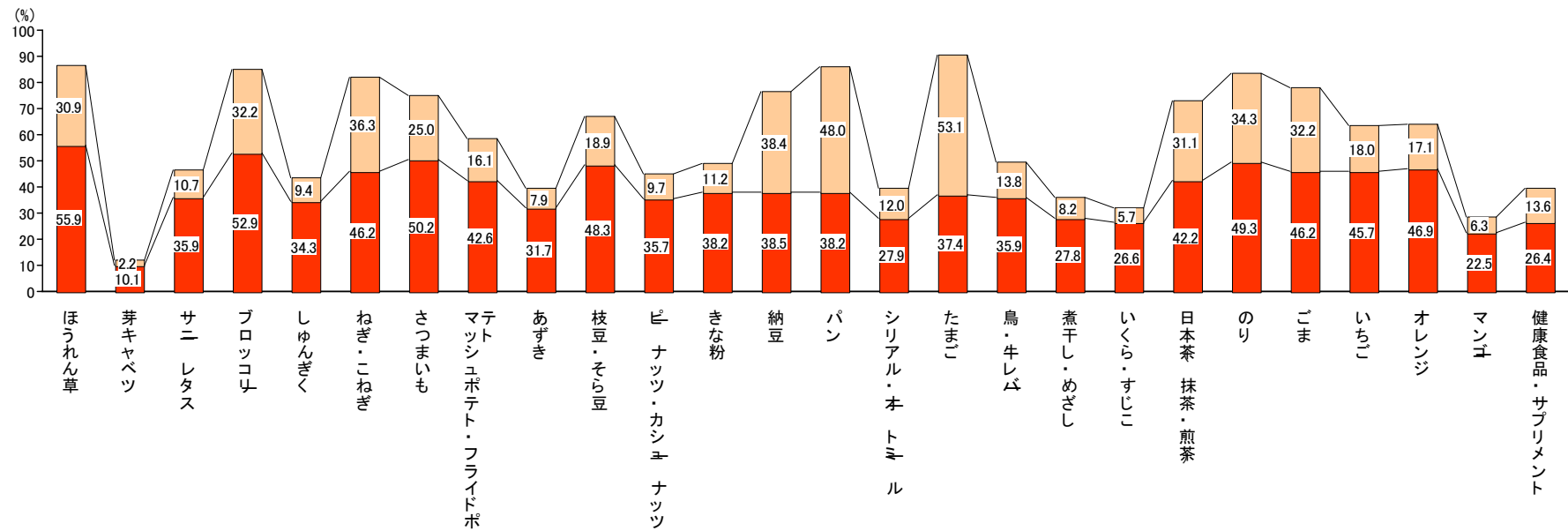
また、40-49歳にも十分に知名度が高まっていない。



「たまご」への親しみ

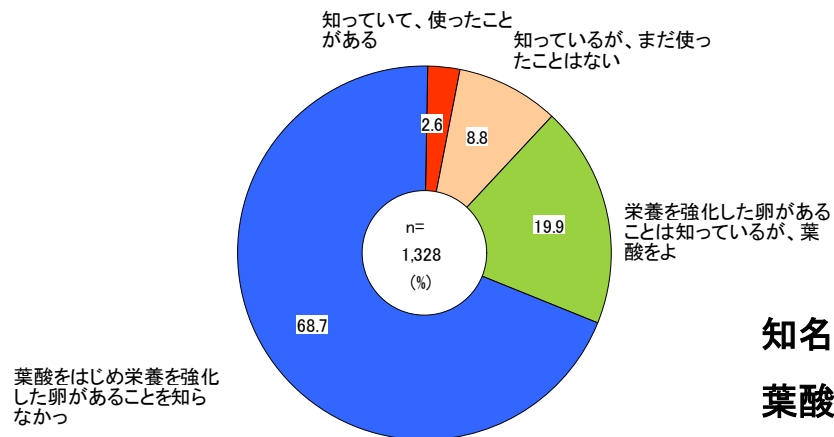
表頭: Q21 あなたの普段の食事で、下記は身近な食品ですか。それぞれの食品について当てはまるものをお
表側: GT Q21

■ そう思う
■ 特にそう思う



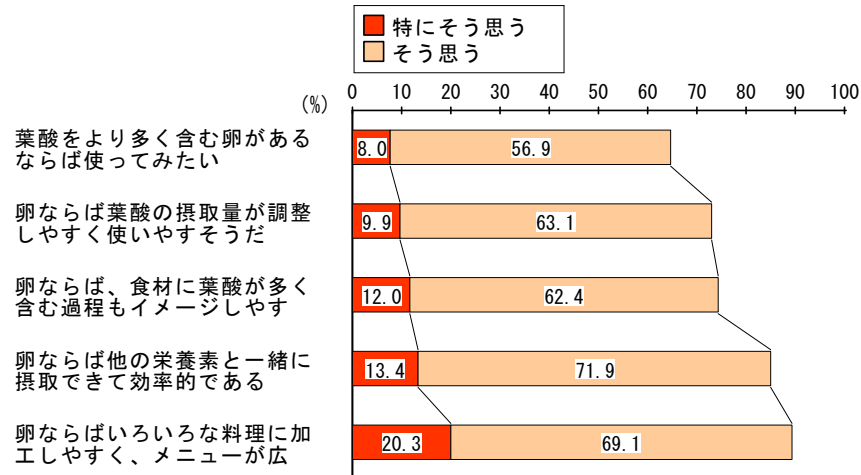
「葉酸たまご」へのイメージ

表頭： Q25 葉酸をより多く含む卵「葉酸たまご」があることを知っていますか。(回答は1つ)



知名度はまだかなり低いが、
葉酸を添加した食材としてのイメージは悪くない

表頭： Q26 葉酸をより多く含む卵「葉酸たまご」について、あなたのイメージをお伺いします。(回答は1つ)
表側： G T Q26



一般社団法人 葉酸と母子の健康を考える会